



東証プライム市場 6143



2024年12月期  
決算説明会  
株式会社ソディック

2025年2月19日



2024年12月期  
業績

<b>連結</b> 業績	<p>全事業での売上増と構造改革進展により2年ぶりの黒字回復</p> <p>売上高: 736億円 前年同期比 +9.7%</p> <p>営業利益: 22億円 前年同期比 —</p>
<b>工作機械</b> 事業	<p>販売台数微増と円安効果で売上増、売上原価低減し利益大幅増</p> <p>売上高: 513億円 前年同期比 +10.0%</p> <p>セグメント利益: 34億円 前年同期比 +331.7%</p>
<b>産業機械</b> 事業	<p>光コネクタ需要が牽引し受注台数増、高収益機シフトで黒字回復</p> <p>売上高: 95億円 前年同期比 +10.8%</p> <p>セグメント利益: 8億円 前年同期比 —</p>
<b>食品機械</b> 事業	<p>国内外の米飯装置、製麺機中心に需要堅調継続、売上、利益共増</p> <p>売上高: 76億円 前年同期比 +11.5%</p> <p>セグメント利益: 9億円 前年同期比 +10.7%</p>
<b>その他</b> 事業	<p>金型成形、セラミックス売上増、構造改革や販管削減を進め損失減</p> <p>売上高: 50億円 前年同期比 +2.5%</p> <p>セグメント利益: △3億円 前年同期比 —</p>

※ セグメント利益の調整額 △26億円

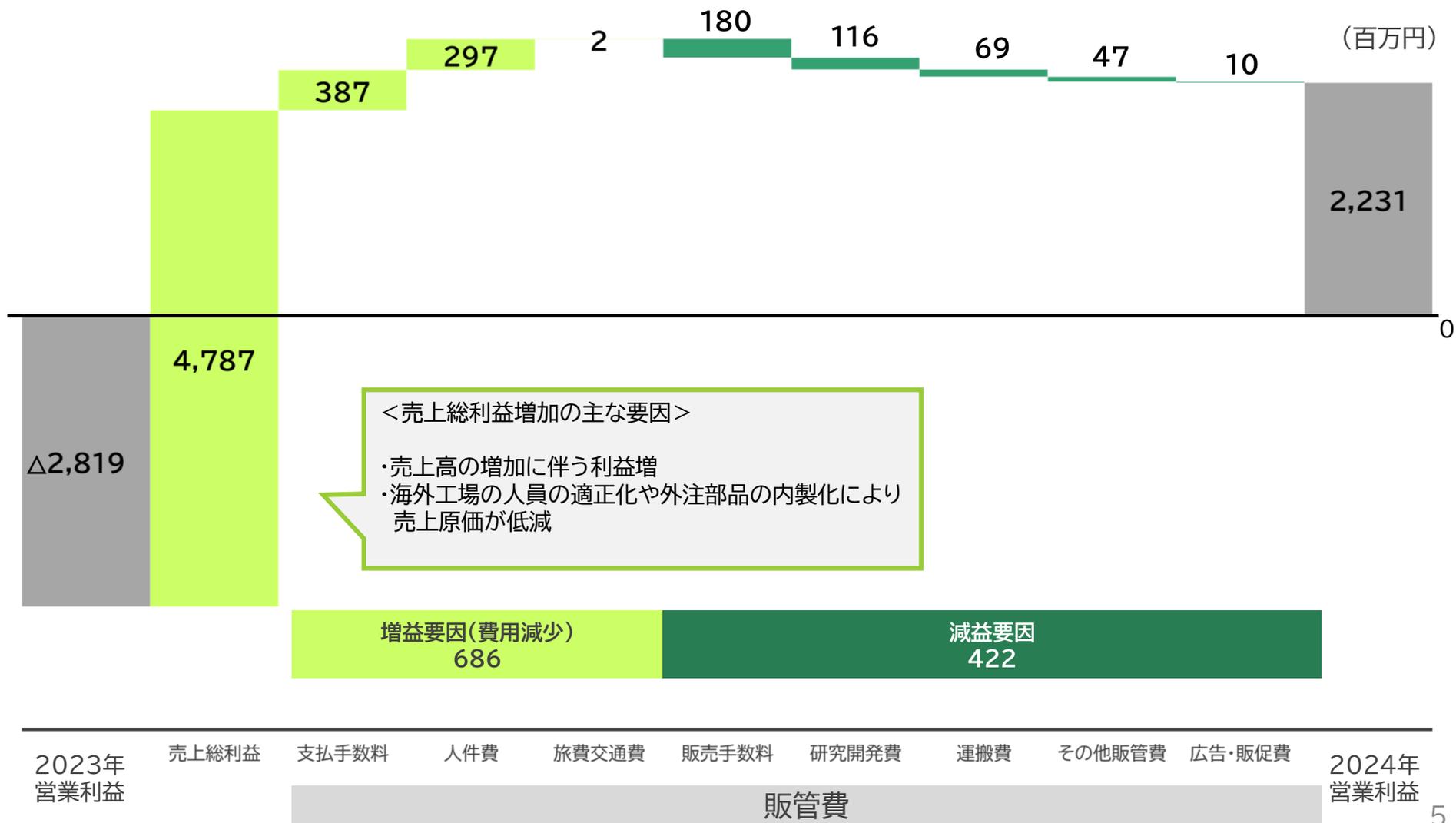
## 決算概要(2024年12月期)

- ✓ 売上高は全事業で前年比増加。構造改革進展により売上総利益は前年比大幅増加
- ✓ 販管費削減も進み、営業利益黒字回復、ROEも5%台まで改善。
- ✓ 当期は円安進行により為替差益8億円が発生、約36億円の経常利益

(単位:百万円)	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	前年対比
売上高	58,030	75,174	80,495	67,174	<b>73,668</b>	9.7%
営業利益	1,852	6,813	5,813	△2,819	<b>2,231</b>	—
営業利益率	3.2%	9.1%	7.2%	△4.2%	<b>3.0%</b>	7.2pt
経常利益	2,046	8,588	8,275	△1,257	<b>3,627</b>	—
当期利益	1,346	6,591	6,021	△4,604	<b>4,115</b>	—
ROE(年換算)	2.3%	10.0%	7.8%	△5.8%	<b>5.1%</b>	10.9pt
設備投資額	2,448	3,451	4,681	6,009	<b>2,759</b>	△54.1%
減価償却費	3,399	3,452	3,602	3,792	<b>3,584</b>	△5.5%
研究開発費	3,220	3,216	3,168	3,435	<b>3,035</b>	△11.6%
期中平均レート						
USD/JPY	106.76	109.90	131.62	140.67	<b>151.69</b>	11.02安
EUR/JPY	121.88	129.91	138.14	152.11	<b>164.05</b>	11.94安
CNH/JPY	15.48	17.01	19.45	19.81	<b>21.01</b>	1.20安
THB/JPY	3.42	3.44	3.75	4.04	<b>4.30</b>	0.26安

# 営業利益増減要因

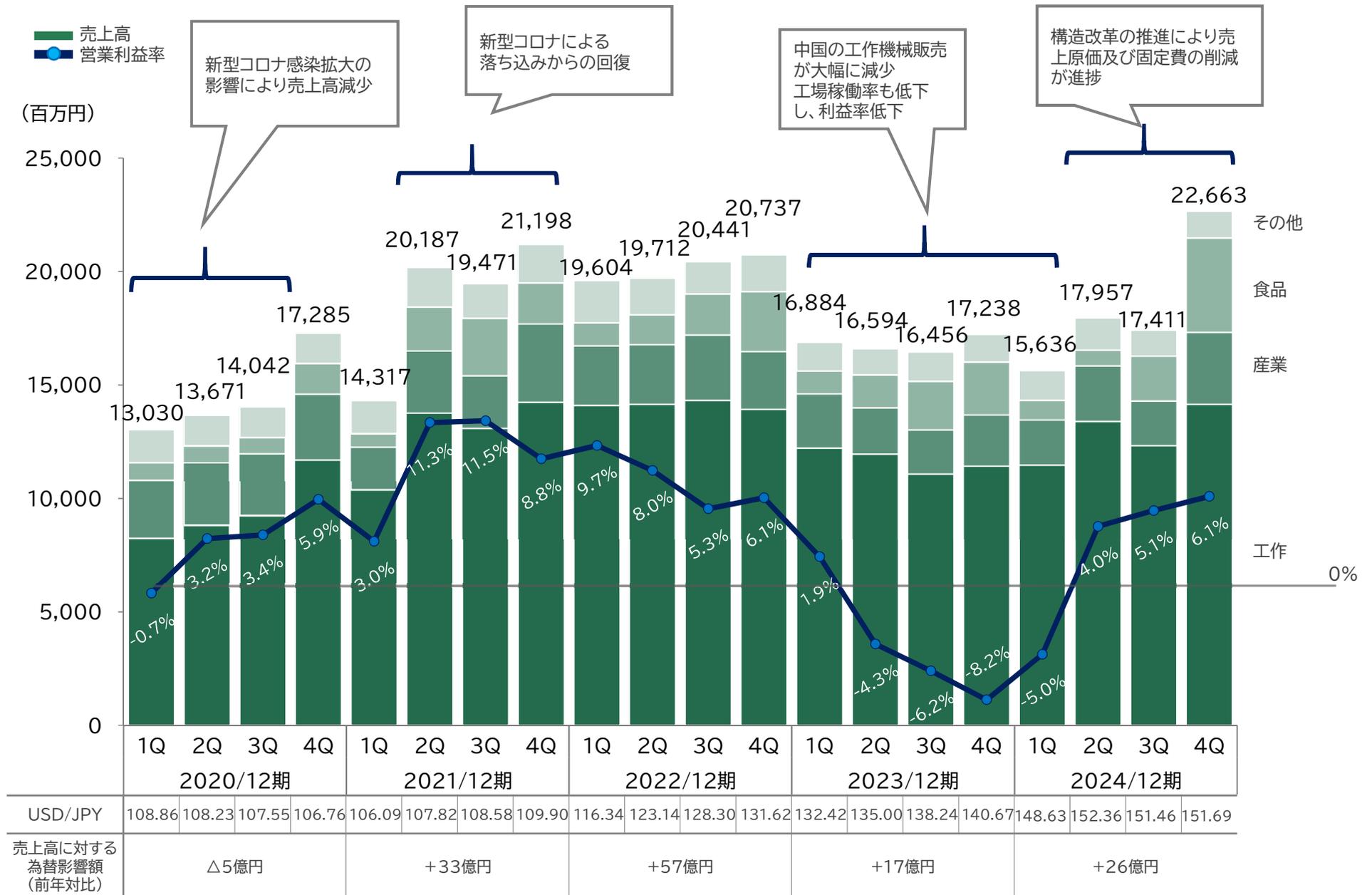
- ✓ 売上高増に加え、構造改革により工場稼働率が上昇、売上原価低減進み、売上総利益は前年比で大幅に増加（売上総利益率は前年比で+4.0%）
- ✓ 前年比で販管費は経費削減により約3億円減少、営業利益は約50億円増加



<売上総利益増加の主な要因>

- ・売上高の増加に伴う利益増
- ・海外工場の人員の適正化や外注部品の内製化により売上原価が低減

# 売上高・営業利益率推移(四半期毎)



# セグメント別業績

(単位:百万円)	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	前年対比
工作機械事業	38,024	51,485	56,492	46,706	51,355	10.0%
産業機械事業	10,931	10,367	10,656	8,630	9,560	10.8%
食品機械事業	3,585	6,884	6,813	6,902	7,695	11.5%
その他事業	5,488	6,437	6,533	4,934	5,057	2.5%
売上高 計	58,030	75,174	80,495	67,174	73,668	9.7%
工作機械事業	2,896	7,176	7,046	798	3,447	331.7%
産業機械事業	596	503	820	△ 478	823	—
食品機械事業	65	830	447	876	969	10.7%
その他事業	319	811	313	△ 954	△ 323	—
セグメント利益 計	3,878	9,321	8,628	241	4,916	—
調整額	△ 2,025	△ 2,507	△ 2,814	△ 3,060	△ 2,685	—
営業利益 合計	1,852	6,813	5,813	△ 2,819	2,231	—

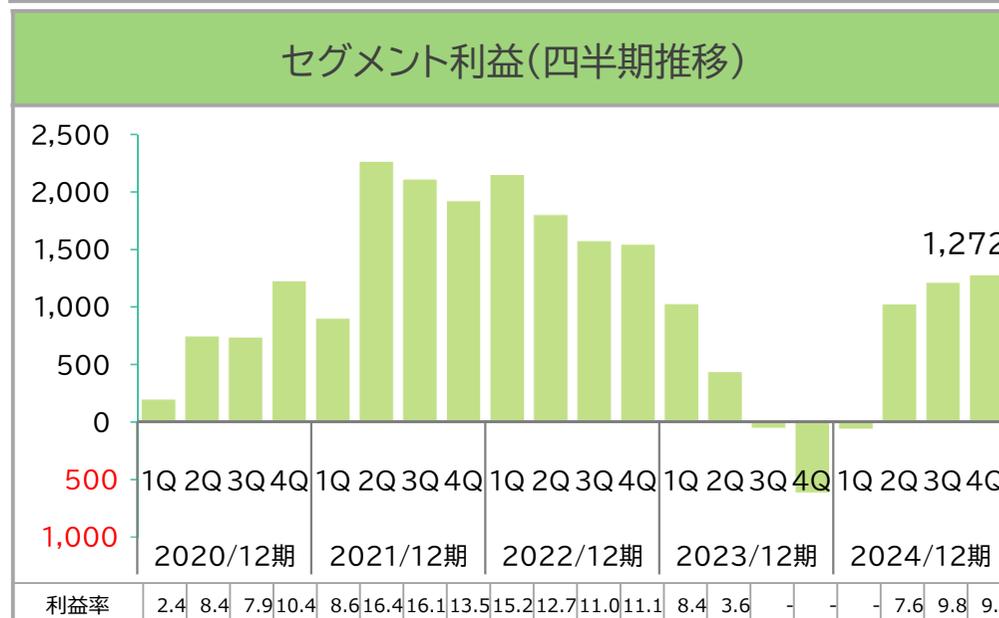
# セグメント別業績



## ■工作機械事業

売上高	日本:自動車、半導体は投資停滞基調継続 電子部品・航空部品・医療部品は堅調
	中華圏:全体の市況は軟調だが、MTコネクタ用金型製造用に放電加工機需要強い
	アジア:堅調維持。韓国のコネクタ、半導体、インドの2輪、4輪、タイの車部品等堅調
	北南米:航空、電子部品、医療機器は堅調 AI関連半導体、光コネクタ需要増加中
利益	欧州:自動車長期低迷化。航空、医療堅調
	中国の生産集約等の生産構造改革進み 売上原価低減しセグメント利益大幅増

単位:百万円	2023年	2024年	前年対比	
売上高	46,706	<b>51,355</b>	4,648	10.0%
セグメント利益	798	<b>3,447</b>	2,648	331.7%
利益率	1.7%	<b>6.7%</b>		



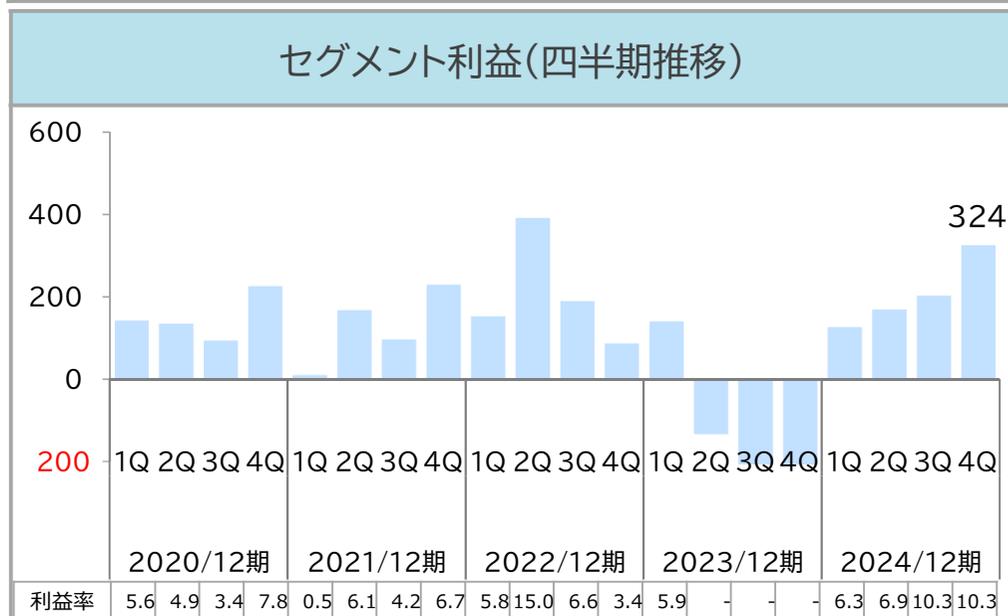
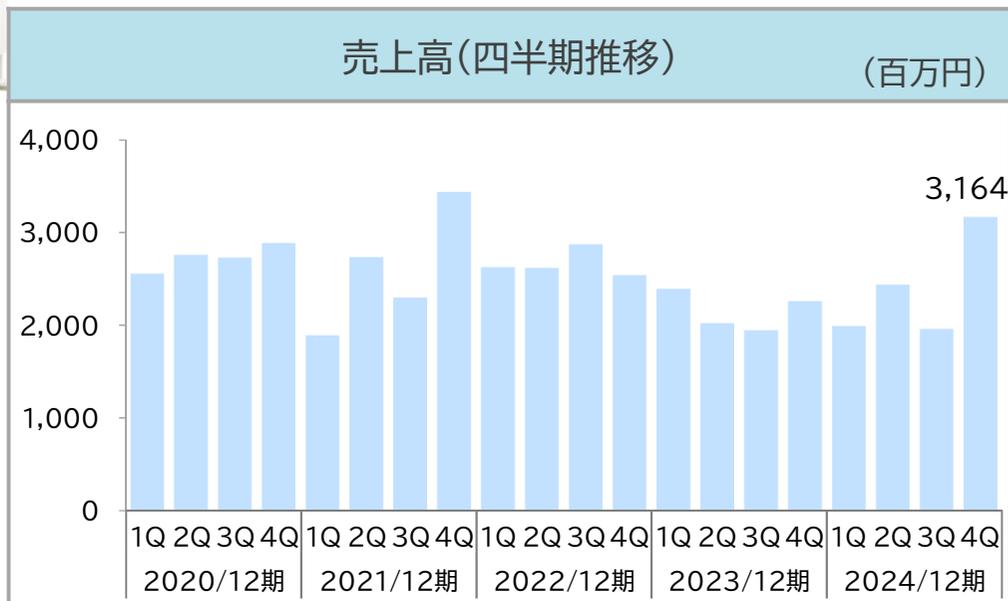
利益率	2.4	8.4	7.9	10.4	8.6	16.4	16.1	13.5	15.2	12.7	11.0	11.1	8.4	3.6	-	-	-	7.6	9.8	9.0
-----	-----	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	---	---	---	-----	-----	-----

# セグメント別業績



## ■産業機械事業

売上高	日本:市況は軟調だが、データセンター向け光コネクタ、スマホ部品等堅調 特に光コネクタへの設備投資意欲は旺盛
	中華圏:市況は軟調も、光コネクタ、スマホ向け高精度アクチュエーター等堅調
	アジア:モバイル向けコネクタ堅調(韓国) 自動車関連は低調(タイ)
	北米:光コネクタの需要堅調
利益	高収益モデルの販売へシフトし売上増 売上原価低減も進みセグメント利益増



単位:百万円	2023年	2024年	前年対比	
売上高	8,630	9,560	929	10.8%
セグメント利益	△478	823	1,301	-
利益率	△5.5%	8.6%		

利益率	5.6	4.9	3.4	7.8	0.5	6.1	4.2	6.7	5.8	15.0	6.6	3.4	5.9	-	-	-	6.3	6.9	10.3	10.3
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	---	---	---	-----	-----	------	------

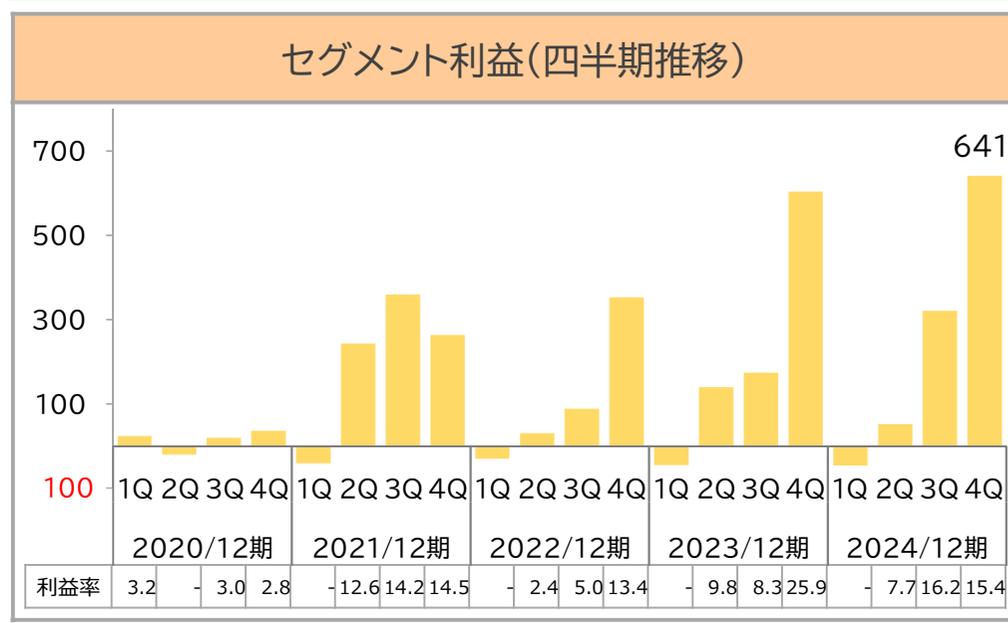
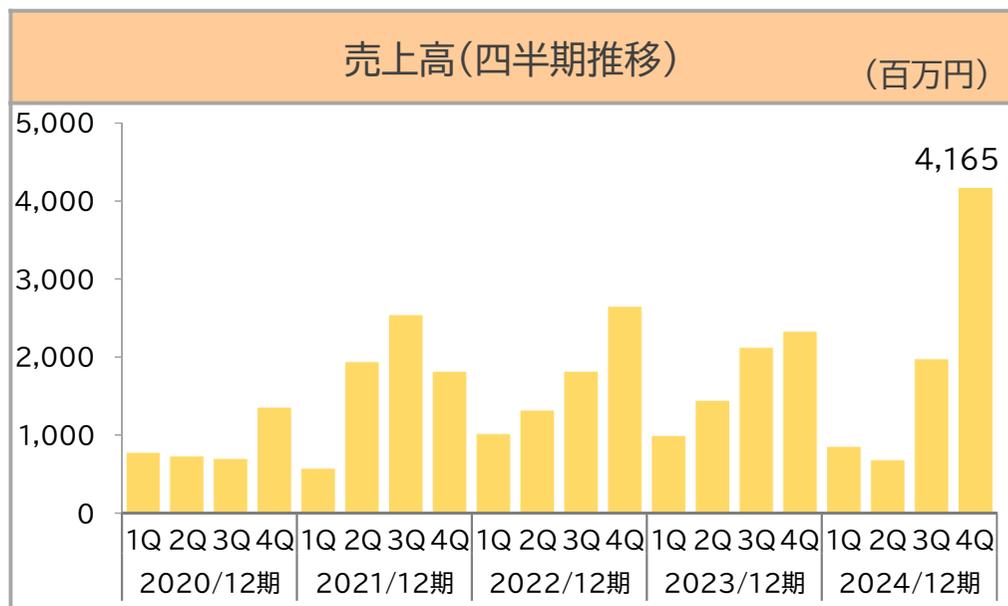
# セグメント別業績



## ■食品機械事業

売上高	<p>国内及び海外の製麺機関連設備や無菌包装米飯製造装置等の需要堅調</p> <p>日本は米飯・製麺設備の更新需要が継続</p> <p>中華圏およびアジアの市況も総じて堅調</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-中国での無菌包装米飯装置</li> <li>-中国・台湾・韓国で冷凍麺設備の受注等</li> </ul>
利益	<p>販管費を抑えつつ、売上増加によりセグメント利益も増加</p>

単位:百万円	2023年	2024年	前年対比	
売上高	6,902	<b>7,695</b>	793	11.5%
セグメント利益	876	<b>969</b>	93	10.7%
利益率	12.7%	<b>12.6%</b>		



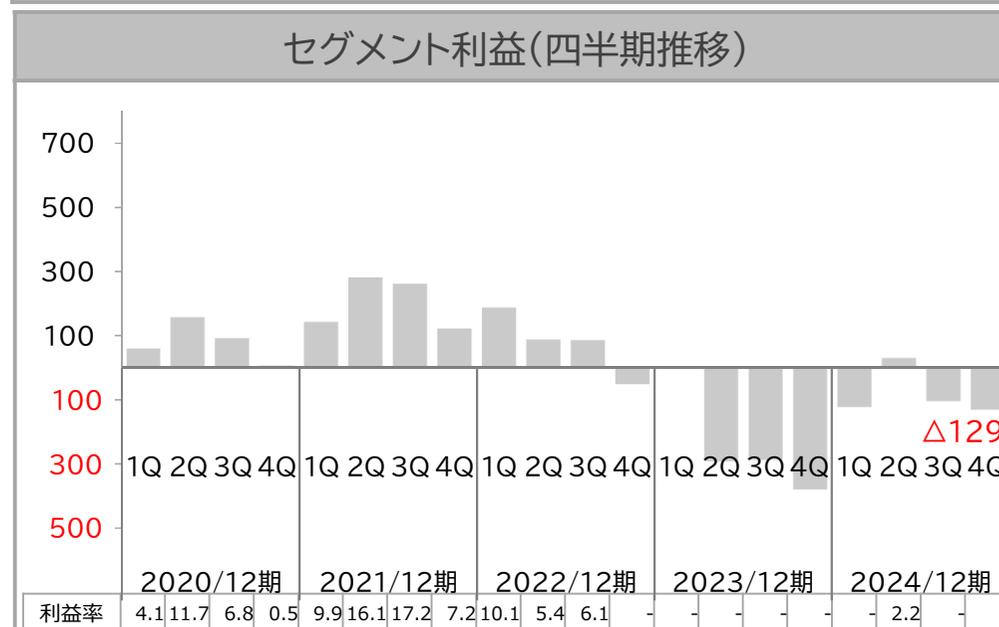
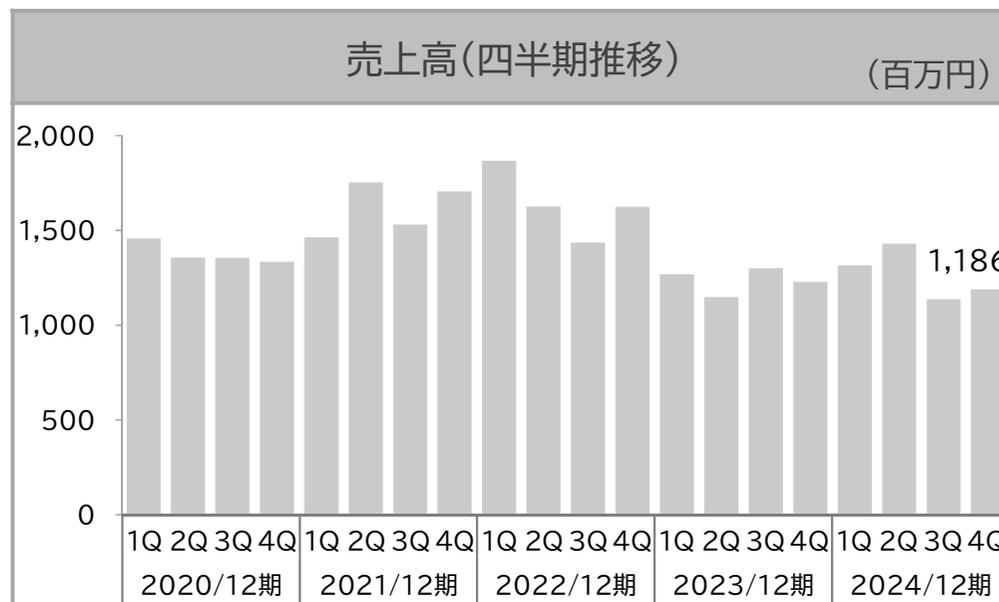
# セグメント別業績

## ■その他事業

(精密コネクタ等の受託生産を行う金型成形事業と  
リニアモータやセラミックス製品、LED投光器等の  
販売を行う要素技術事業)

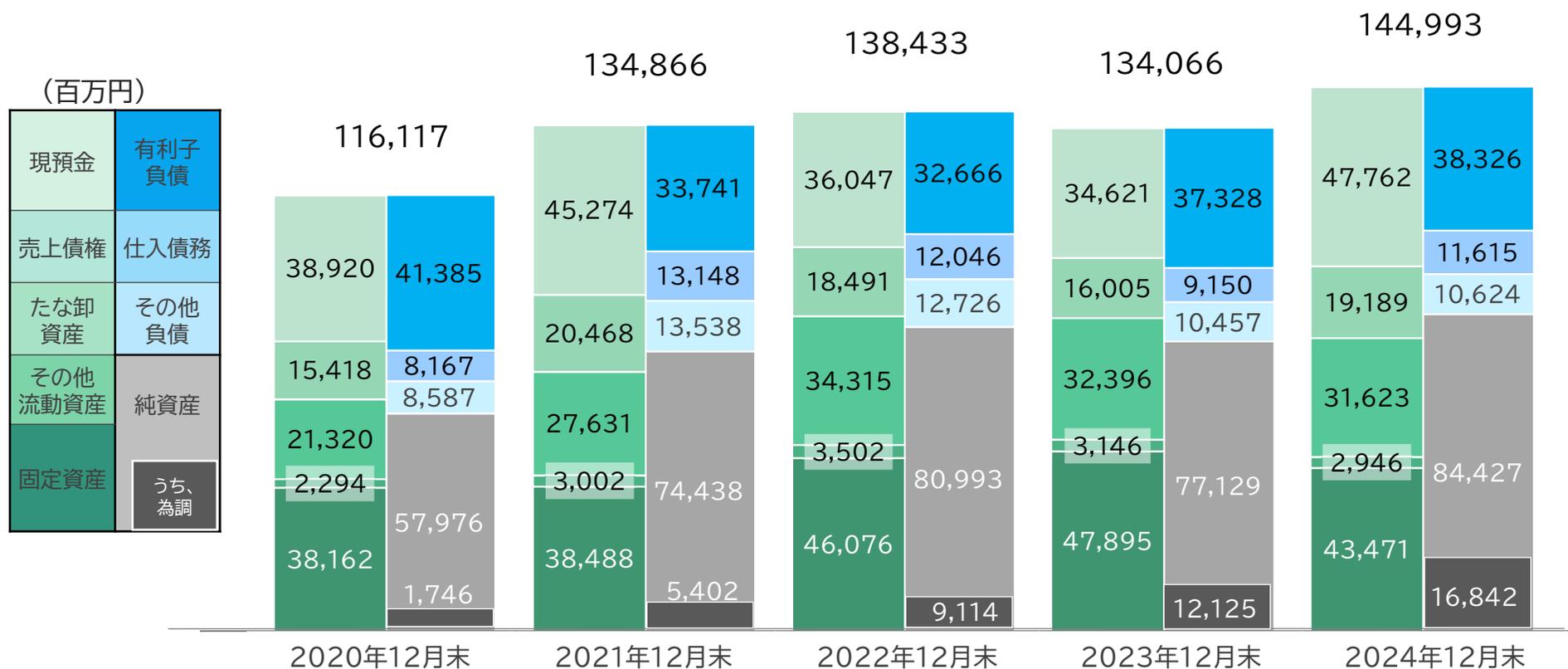
売上高	金型成形: 主な需要先の自動車業界の需要回復遅れ継続により売上微増
	セラミックス: 半導体業界は下期にかけて徐々に回復。FPD、半導体設備に動き
	LED: 交換需要の増加を認めるも、工期と検収の後ろ倒しにより売上未達
利益	金型成形、セラミックス事業は売上微増 構造改革や販管削減を進め、セグメント損失縮小

単位:百万円	2023年	2024年	前年対比	
売上高	4,934	<b>5,057</b>	123	2.5%
セグメント利益	△954	<b>△323</b>	631	-
利益率	△19.4%	<b>△6.4%</b>		



# 貸借対照表

- ✓ 総資産は前期末比約109億円増加  
現預金は、定期預金を固定資産から現預金へ振替、借入増加、蘇州工場の移転補償金等により大きく増加
- ✓ 前期末対比で円安進行により、為替換算調整勘定が約47億円増加、純資産は約73億円増加



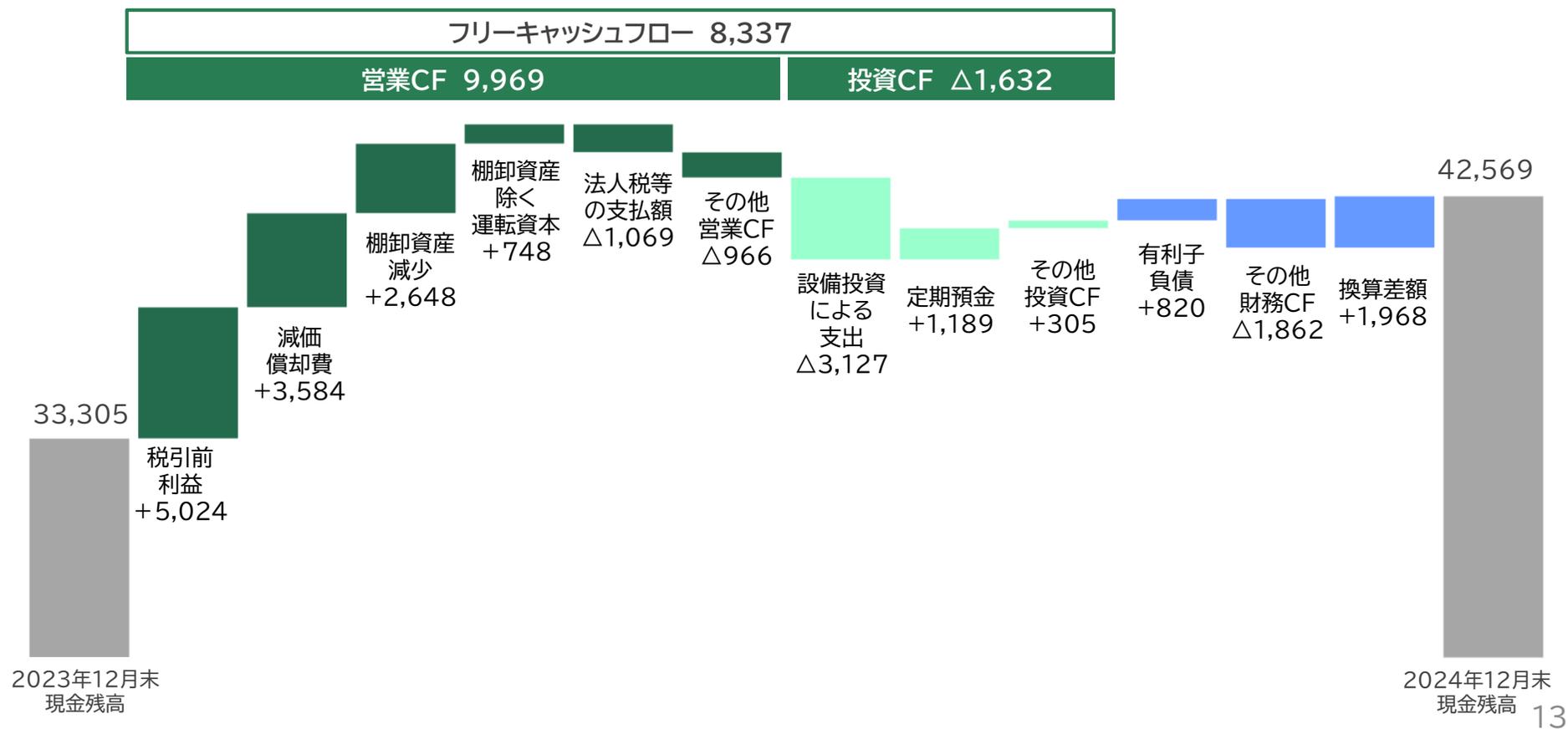
期末日レート USD/JPY	103.50	115.02	132.70	141.83	158.18
自己資本比率	49.9%	55.2%	58.5%	57.5%	58.2%
D/Eレシオ (倍)	0.74	0.49	0.46	0.59	0.58

# キャッシュ・フロー

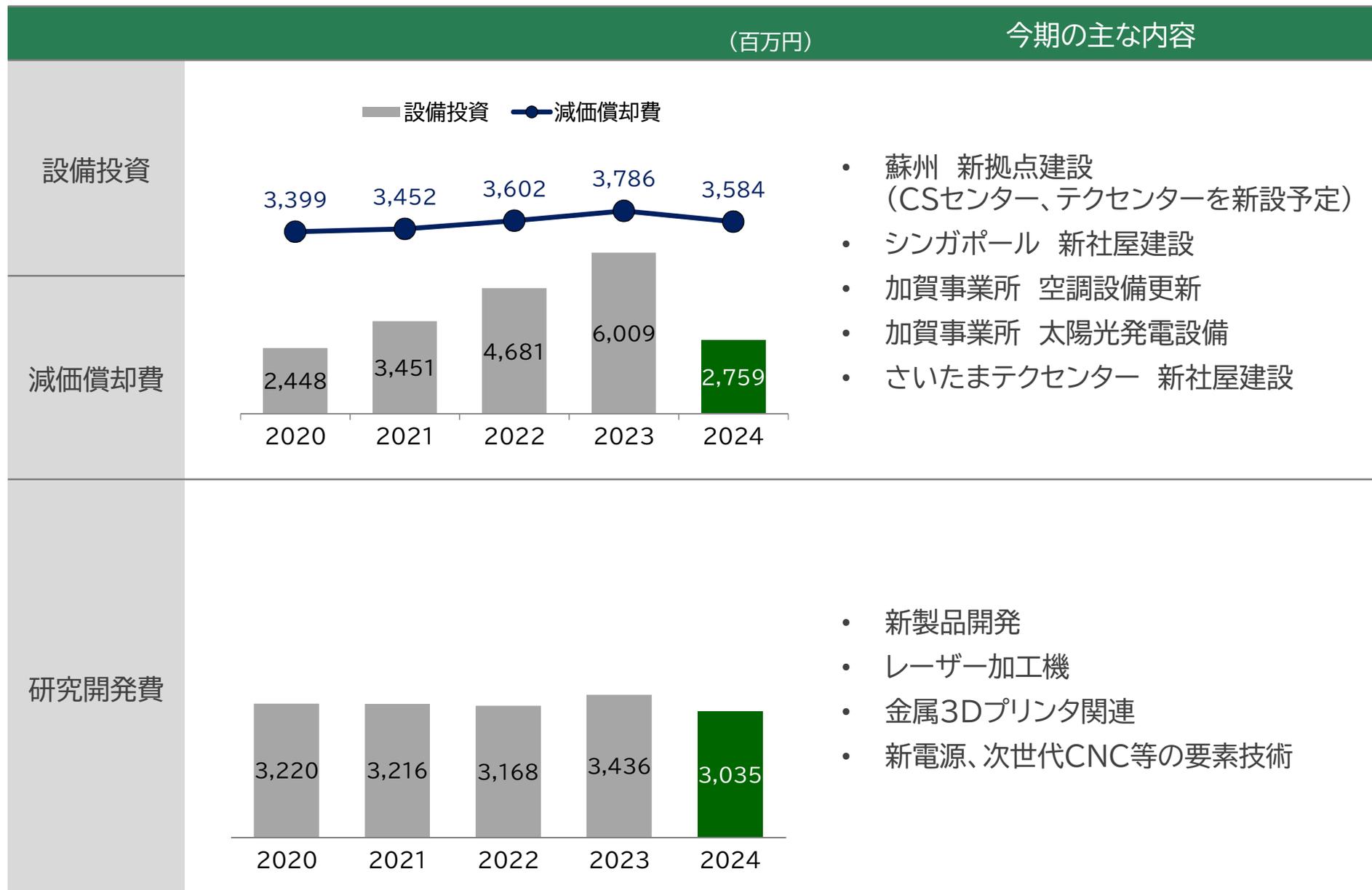


(百万円)

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
営業CF	5,270	7,642	3,543	△14	9,969
投資CF	△1,410	△2,203	△10,957	△2,492	△1,632
財務CF	1,665	△1,932	△6,012	1,421	△1,041
現金・現金同等物期末残高	38,255	44,229	33,158	33,305	42,569



# 設備投資／減価償却費／研究開発費 実績

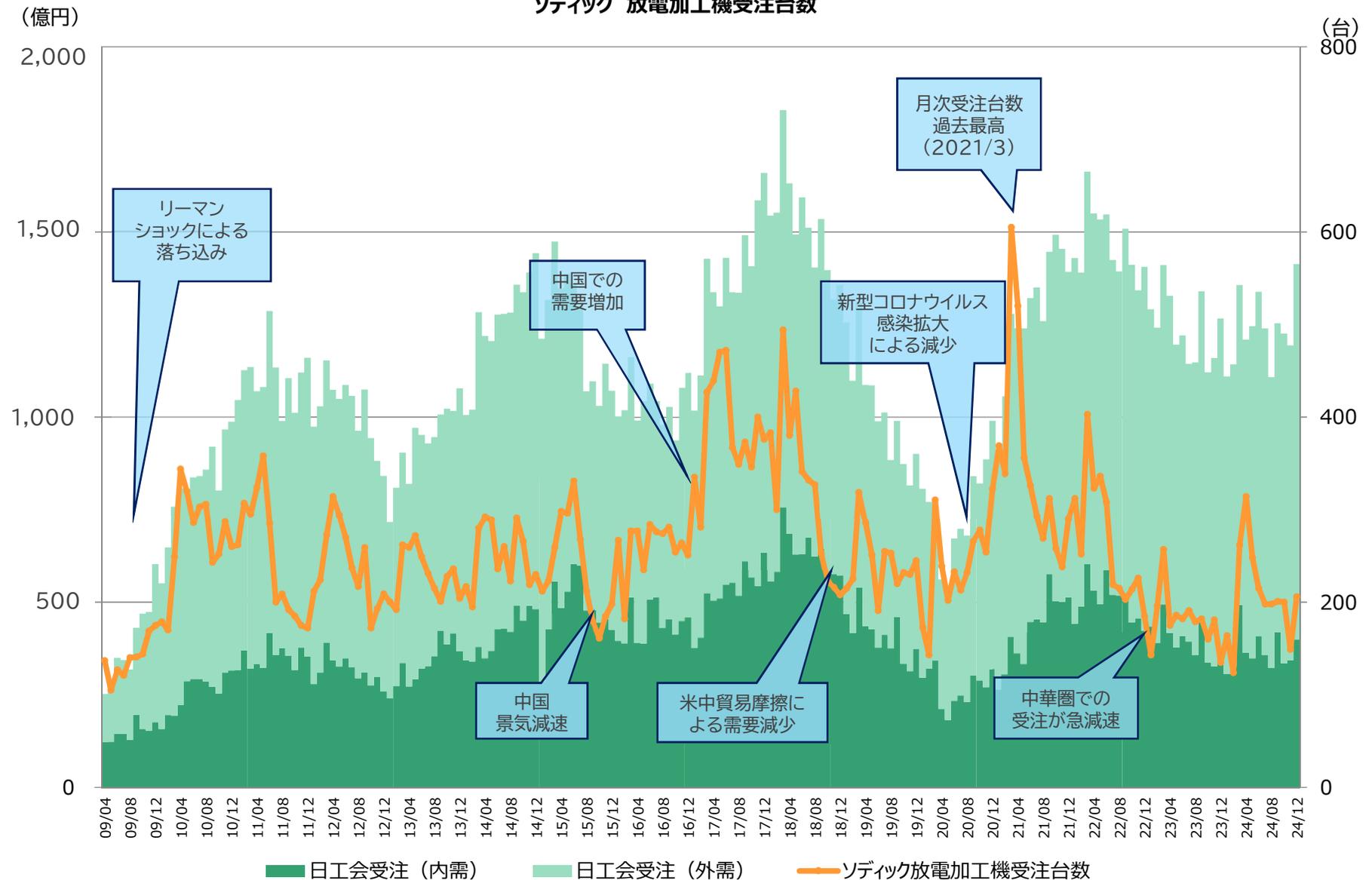




2025年12月期見通し

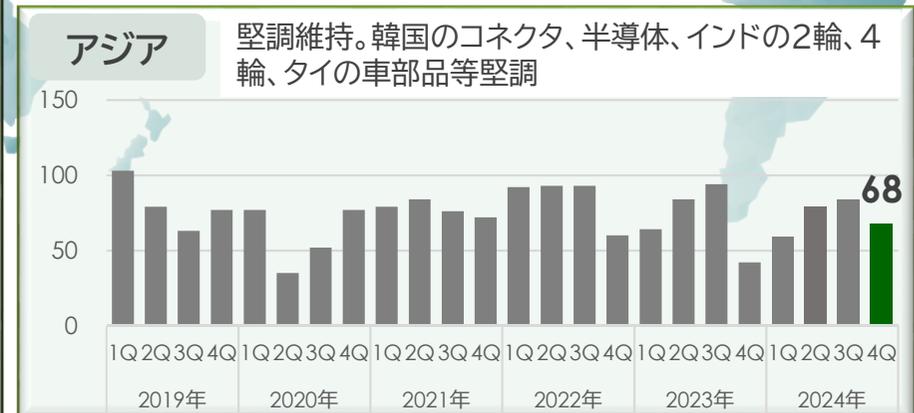
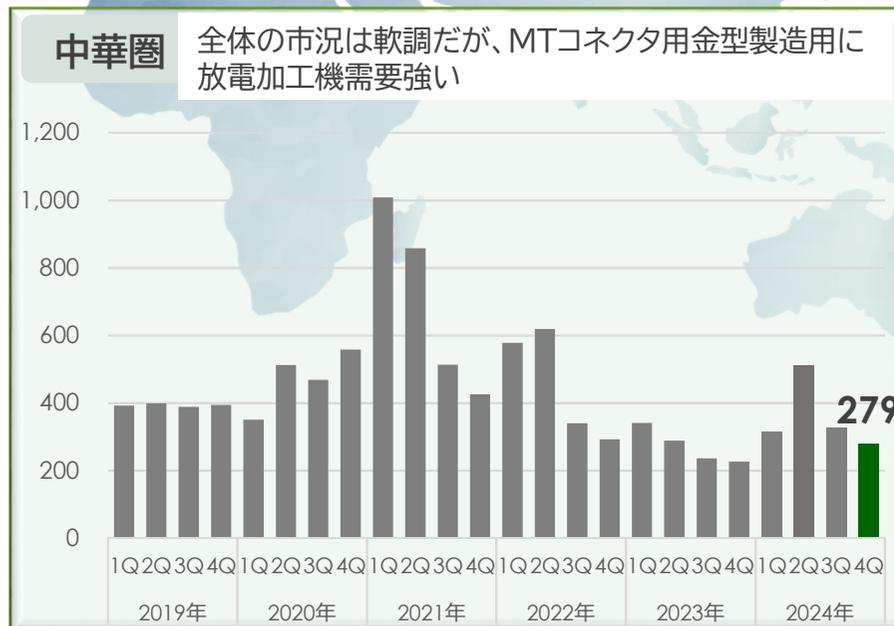
# 日工会受注額 / 当社放電加工機受注台数 推移

日本工作機械工業会 工作機械受注金額・  
ソディック 放電加工機受注台数



出典:日本工作機械工業会

# 放電加工機受注台数 四半期推移(地域別)



## 2025年12月期 通期業績予想

- ✓ 売上高は、工作、産業の売上増加し、売上高は774億円(前期比+5.1%)となる計画
- ✓ 利益面は、生産台数増加による収益性向上により、営業利益増益、営業利益率も5.6%に上昇  
2024年は蘇州工場の移転補償金(特別利益)約17億円があり、当期利益は減益の計画

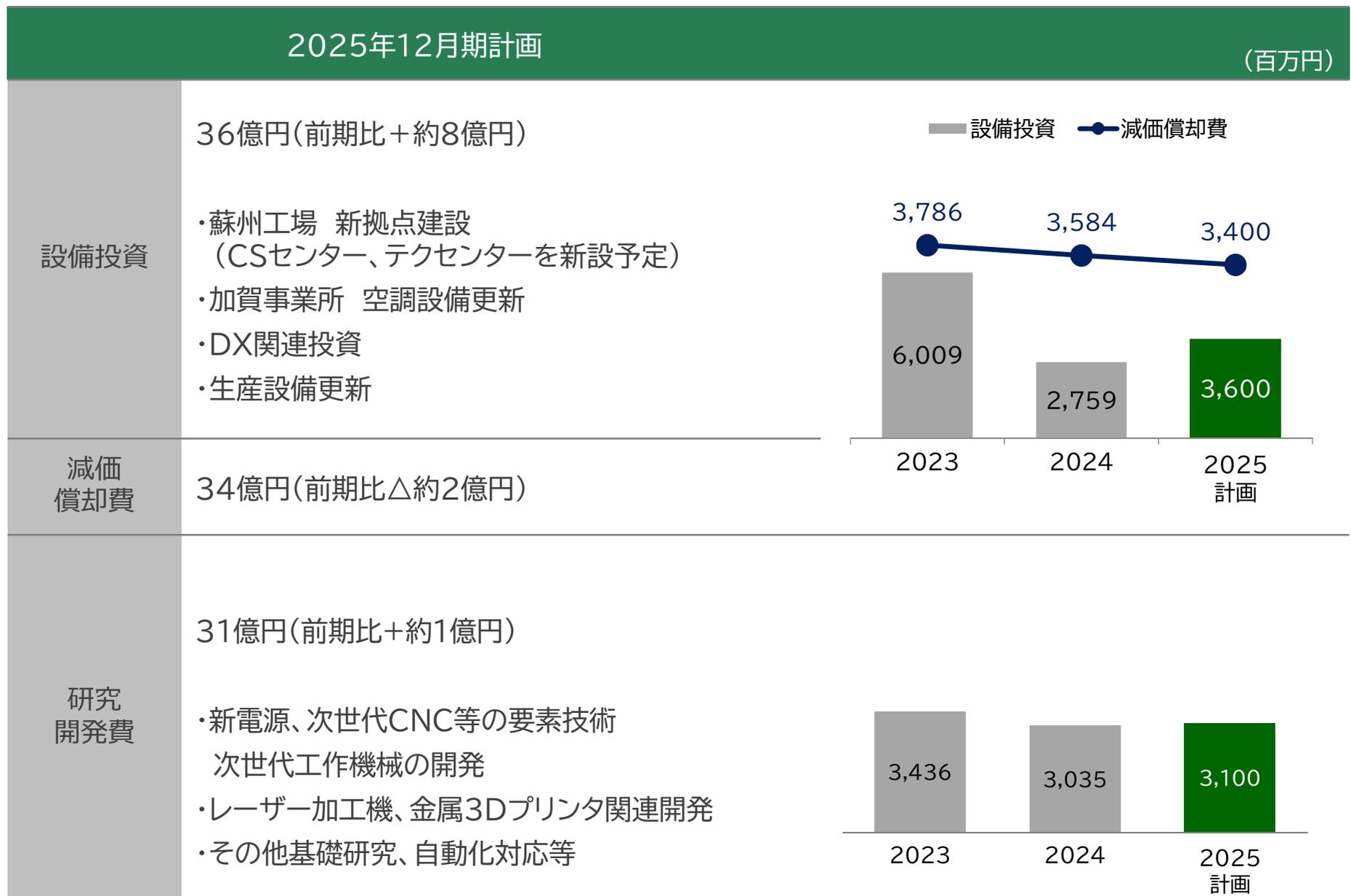
(単位:百万円)	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年		
					通期計画	増減額	増減率
売上高	75,174	80,495	67,174	73,668	<b>77,400</b>	<b>3,732</b>	5.1%
営業利益	6,813	5,813	△2,819	2,231	<b>4,300</b>	<b>2,068</b>	92.7%
営業利益率	9.1%	7.2%	△4.2%	3.0%	<b>5.6%</b>		2.6pt
経常利益	8,588	8,275	△1,257	3,627	<b>3,800</b>	<b>173</b>	4.8%
当期利益	6,591	6,021	△4,604	4,115	<b>2,900</b>	<b>△1,215</b>	△29.5%
ROE	10.0%	7.8%	△5.8%	5.1%	<b>3.4%</b>		△1.7pt
期中平均レート							
USD/JPY	109.90	131.62	140.67	151.69	150.00		
EUR/JPY	129.91	138.14	152.11	164.05	165.00		
CNH/JPY	17.01	19.45	19.81	21.01	21.00		
THB/JPY	3.44	3.75	4.04	4.30	4.50		

## 2025年12月期 通期業績予想(セグメント別)

- ✓ 工作:全地域で放電加工機の販売増加。金属3Dプリンタ、レーザー加工機の販売及び保守サービス・消耗品販売拡大の見込み。販売台数増加による収益性向上に加え、構造改革の進展により増収増益の計画
- ✓ 産業:日本の電子部品向け需要拡大を見込み、増収見通し  
展示会出展に係る費用増加等もあり、セグメント利益は減益の計画
- ✓ 食品:海外市場で米飯装置等の需要が継続するため、増収の計画

(単位:百万円)	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年		
					通期計画	増減額	増減率
工作機械事業	51,485	56,492	46,706	51,355	53,000	1,644	3.2%
産業機械事業	10,367	10,656	8,630	9,560	10,800	1,239	13.0%
食品機械事業	6,884	6,813	6,902	7,695	7,900	204	2.7%
その他事業	6,437	6,533	4,934	5,057	5,700	642	12.7%
売上高 計	75,174	80,495	67,174	73,668	77,400	3,731	5.1%
工作機械事業	7,176	7,046	798	3,447	5,000	1,552	45.0%
産業機械事業	503	820	△ 478	823	800	△ 23	△ 2.8%
食品機械事業	830	447	876	969	900	△ 69	△ 7.2%
その他事業	811	313	△ 954	△ 323	300	623	—
セグメント利益 計	9,321	8,628	241	4,916	7,000	2,083	42.4%
調整額	△ 2,507	△ 2,814	△ 3,060	△ 2,685	△ 2,700	△ 14	—
営業利益 合計	6,813	5,813	△ 2,819	2,231	4,300	2,068	92.7%

# 設備投資／減価償却費／研究開発費 計画

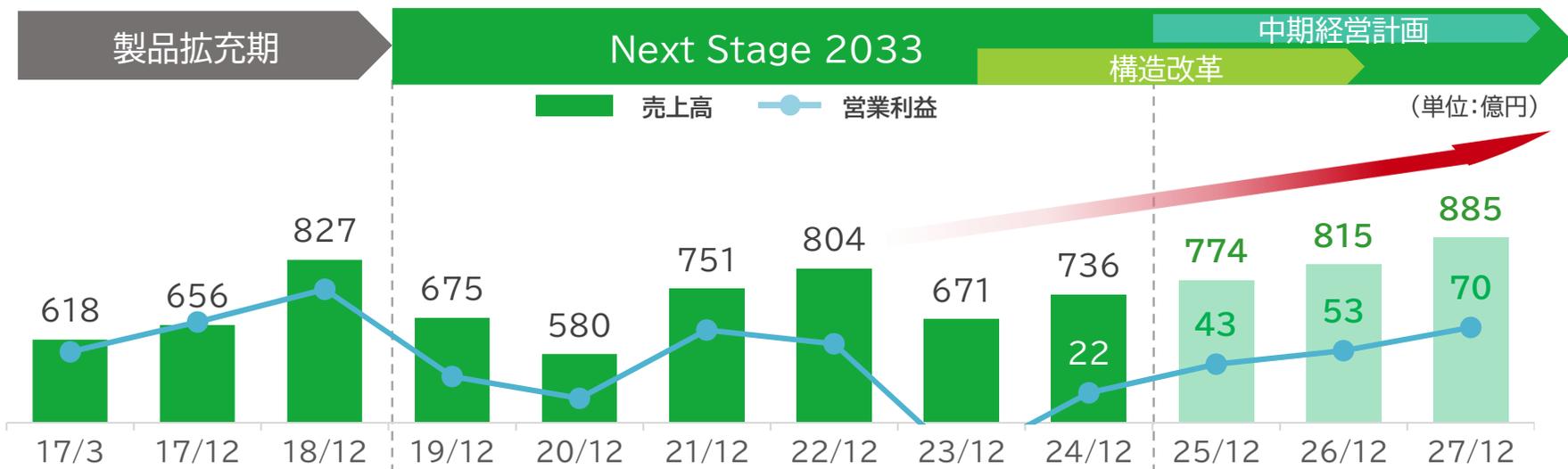




中期経営計画の進捗および  
今後の経営戦略

# 成長路線への回帰

✓ 構造改革を推進し、創業50周年を経て、過去最高の売上高へ



## 機会

- 中国製造2025の盛り上がり
- サステナビリティ(ESG、SDGs、カーボンニュートラル等)への関心
- DX
- 生成AIの発展・普及
- EVの本格化・5G普及
- 製造の国内回帰・自動化ニーズの高まり

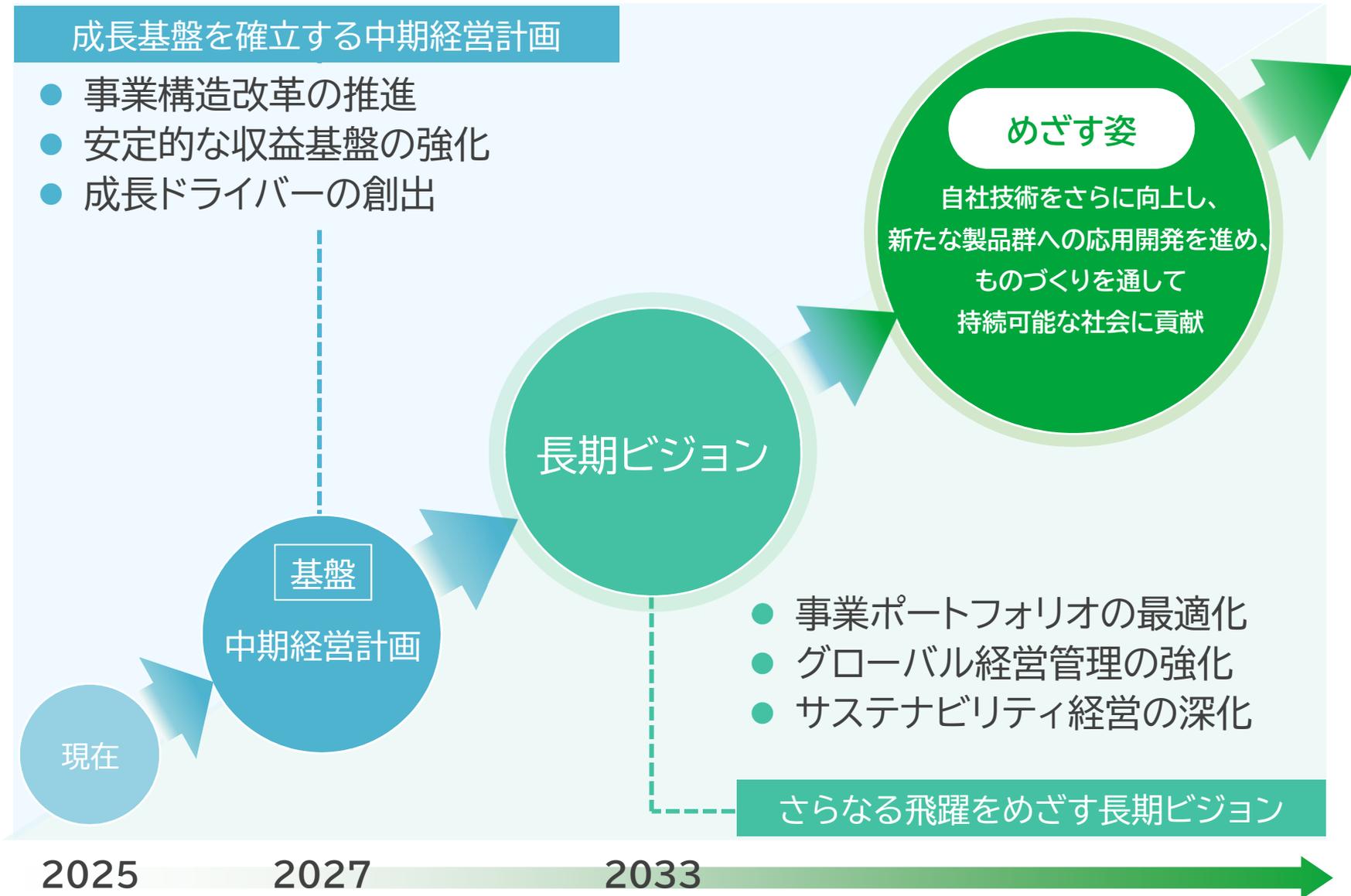
- ものづくりの進化は継続
- サステナビリティに関する関心
  - DX化・生成AIの発展・普及
  - EV、FCVの普及
  - 通信量の増大・製造自動化

## リスク

- 米中貿易摩擦
- コロナ渦
- ウクライナ侵攻・インフレ
- 地政学リスクの高まり
- 国内金型メーカーの減少

- 当社を取り巻くリスクの把握
- 地政学的リスク
  - 金融リスク
  - 国内金型メーカーの減少
  - 新たな災害、感染症拡大リスク

# 長期ビジョンおよびめざす姿



01

## 既存事業全体について収益性の改革

第一に、構造改革期間においては主軸である放電加工機の競争力を強化しつつ、  
①脱中国依存、②選択と集中、③生産・販売体制の再構築により、既存事業全体について収益性の改革を図る

02

## 中長期的な成長戦略としては、次の施策を推進し業績を拡大する

### 金属3Dプリンタ

- 製品の展開加速(当社の強みを活かして他社とのアライアンスも視野)
- 主戦場である欧州・米国への本格展開
- 新エネルギー車(NEV)関連でギガキャスト金型への対応力で差別化

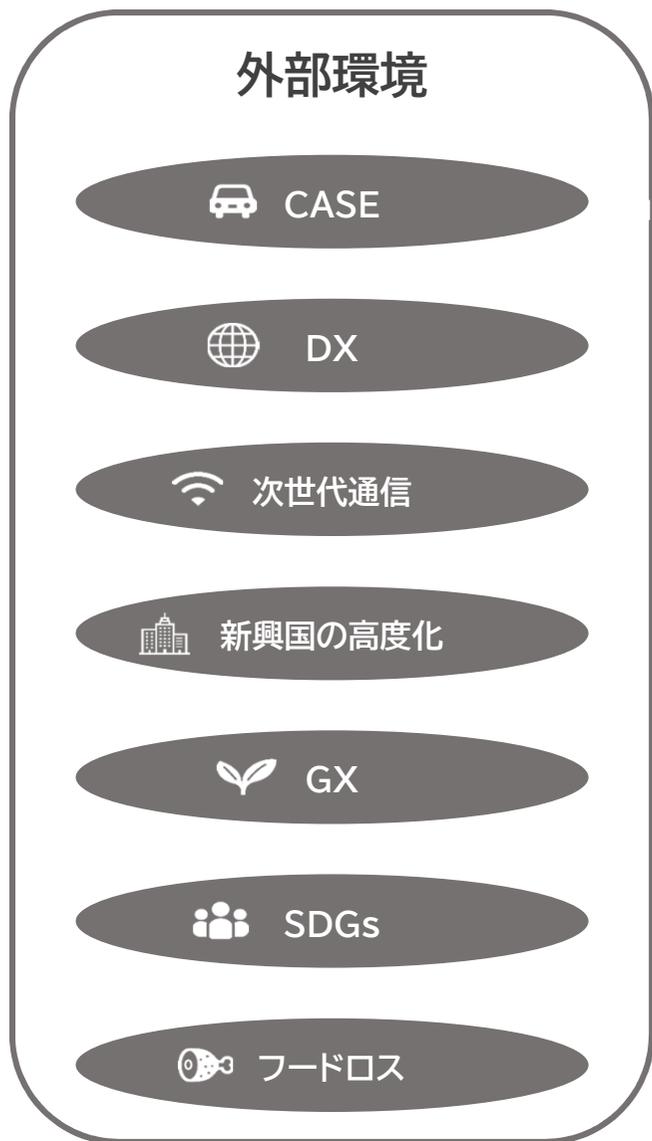
### レーザー加工機

- 新規参入のレーザー加工機事業の拡大 (他社とのアライアンスも視野)
- 従来にない加工性能の提供
- 将来的に半導体製造のニッチプロセスで競争力ある製品・事業展開

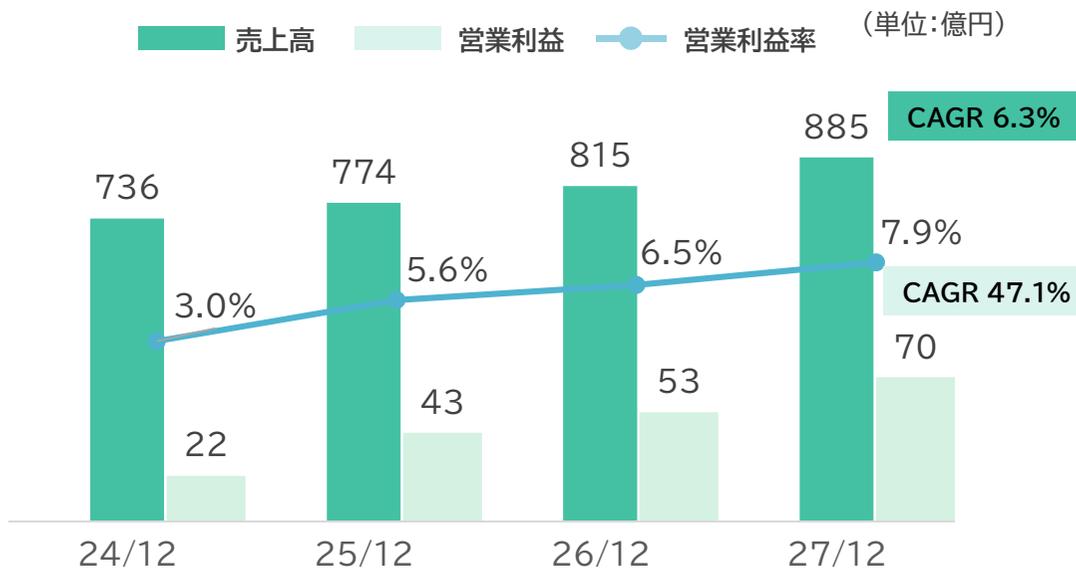
### 食品機械

- 海外販売の拡大
- 既存製品の高付加価値化と新製品開発

# 外部環境と中期経営計画



## 中期経営計画



	24/12	25/12	26/12	27/12
工作機械事業	513	530	556	599
産業機械事業	95	108	117	124
食品機械事業	76	79	86	100
その他事業	50	57	56	62
合計	736	774	815	885
営業利益	22	43	53	70

## 中期経営計画の定量数値

(単位:億円)		2024年度 (実績)	2025年度 (計画)	2026年度 (計画)	2027年度 (計画)
売上高	工作機械事業	513	530	556	599
	産業機械事業	95	108	117	124
	食品機械事業	76	79	86	100
	その他事業	50	57	56	62
		736	774	815	885
セグメント 利益	工作機械事業	34	50	56	71
	産業機械事業	8	8	9	10
	食品機械事業	9	9	10	11
	その他事業	▲3	3	6	8
		49	70	81	100
全社共通調整額		▲26	▲27	▲28	▲30
営業利益 合計		22	43	53	70
経常利益		36	38	53	71
純利益		41	29	40	54

### ▼計画期間中における想定為替レート

通貨	USD/JPY	EUR/JPY	CNH/JPY	THB/JPY
為替レート	150.0	165.0	21.0	4.5

# 工作機械事業 取り組み方針

- ✓ 放電加工機の強化に加え、MC機、細穴加工機、レーザー加工機等周辺機械群の強化
- ✓ ソリューションビジネス、保守サービス・消耗品販売の強化による収益力拡大



## 成長産業への取り組み

細穴加工機  
リニアモータ駆動 / 超高速  
米国IMTS  
(世界3大工作機械展示会)



- ➡ 細穴加工機の展示は盛況
- ➡ 自動電極供給装置搭載で数千穴の連続加工、異径穴加工が可能

## 製品開発

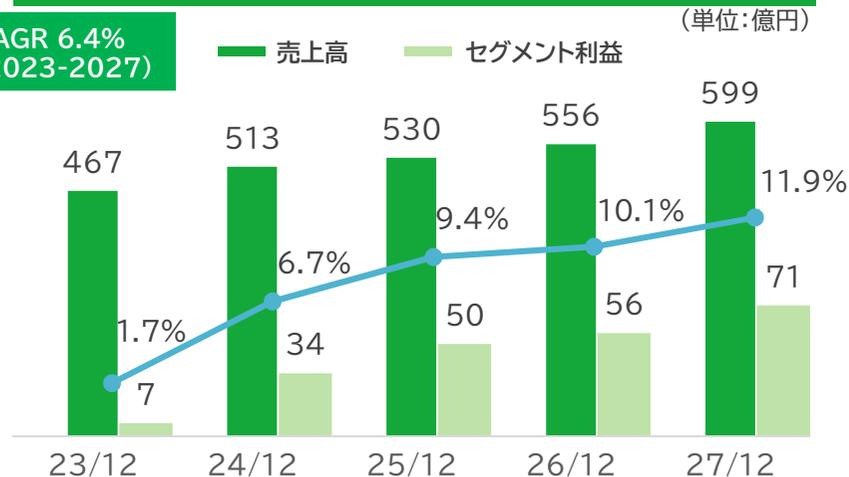
第67回  
十大新製品賞本賞受賞  
AX350L  
i Groove+ Edition



- ➡ 最長150時間の連続自動運転を実現

## 事業計画

CAGR 6.4%  
(2023-2027)



## 取り組み方針

- 放電加工機の機能向上によるSOM向上
- MC機、細穴加工機の性能向上、ラインナップ強化
- ソリューションビジネスの強化
- 保守サービス・消耗品販売の強化
- 省人化へのDX化の推進
- レーザー機械の事業化と将来商品開発やM&A検討

# 工作機械 構造改革の進捗

- ✓ 中国 蘇州工場の生産を厦門工場に集約し、中国における生産規模の適正化を実行中
  - ➡ 蘇州工場移転、“新蘇州拠点”着工(竣工2025年9月)、CSセンター、テクセンター設置
- ✓ 国内生産増強に着手、国内外の人員異動、生産ノウハウ移管、サプライチェーン増強

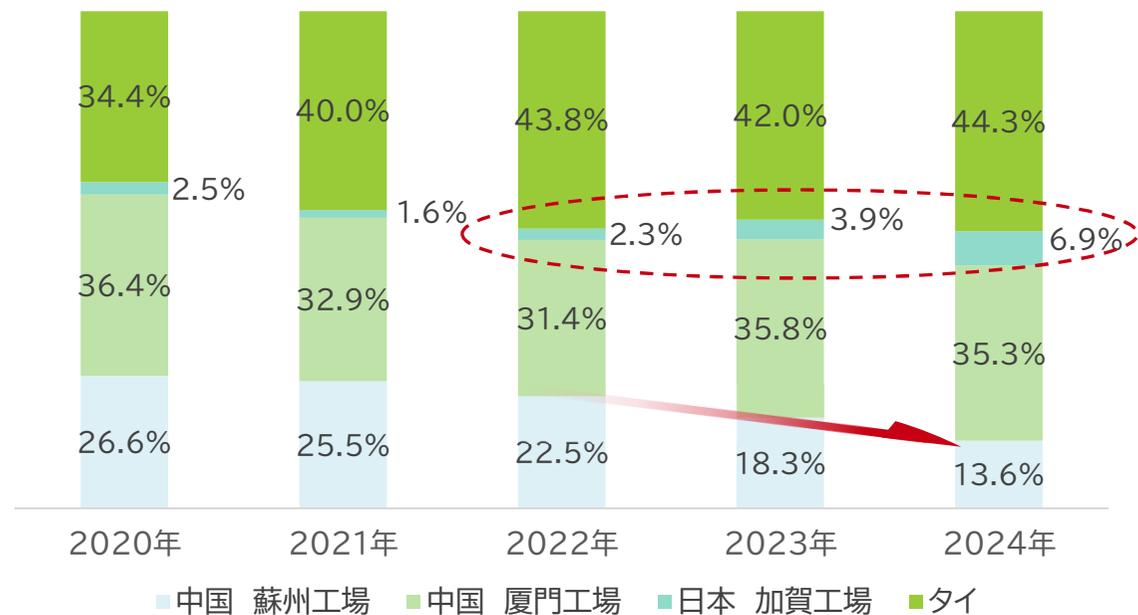
## 構造改革の要点

蘇州工場の生産を厦門工場に集約し、**中国の生産規模を適正化**

国内生産を抜本的に増強し、**為替環境に適合したグローバル3地域生産体制**へ(加賀、タイ、中国)

**人員の適正化など固定費を削減し、自動化設備の導入等で生産性を高めて収益力を回復**

## 地域別生産比率の推移(工作機械)



「新蘇州拠点」起工  
(9月稼働予定)



中国・厦門工場



加賀マルチファクトリー

# 産業機械事業 取り組み方針

- ✓ 光コネクタ需要拡大への対応体制強化
- ✓ 海外展開(欧米、東南アジア)加速、新事業・ポートフォリオの拡大検討

ハイエンド市場での  
高精度・高精密な成形分野へ事業展開

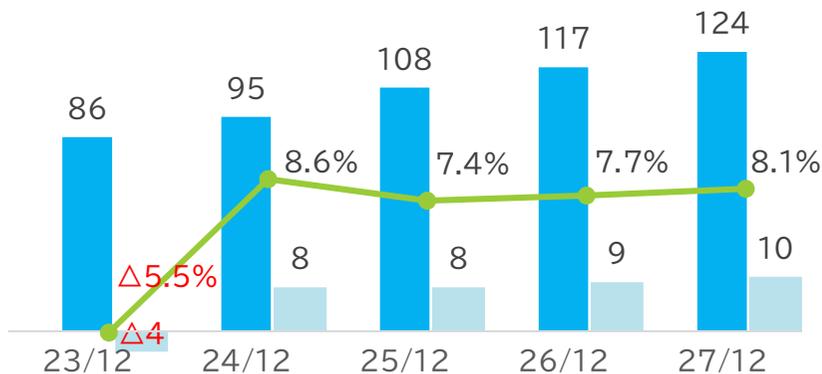


## 事業計画

CAGR 9.6%  
(2023-2027)

売上高 (Sales Revenue)    セグメント利益 (Segment Profit)

(単位: 億円)



## 自動化ソリューション

セル生産システム



▶ 金属3DPと射出成形機、周辺機器を一体化、生産の自動化を実現

## 製品開発

高付加価値製品用  
射出成形機



▶ 独自技術「V-LINE®」搭載、ISO20430準拠。精密・電子等高度精密成形市場向け

## 取り組み方針

- ソリューションビジネスの強化
- 新事業、ポートフォリオの検討
- プライベートショーの実施
- 光コネクタ需要での対応体制強化
- 欧米、東南アジアへの販売体制強化

- ✓ 高付加価値モデルへ販売をシフトし、V字回復実現
- ✓ 一気通貫の生産自動化ソリューションに自動化装置や自動ロボットを統合し、省人化推進

## 構造改革の要点

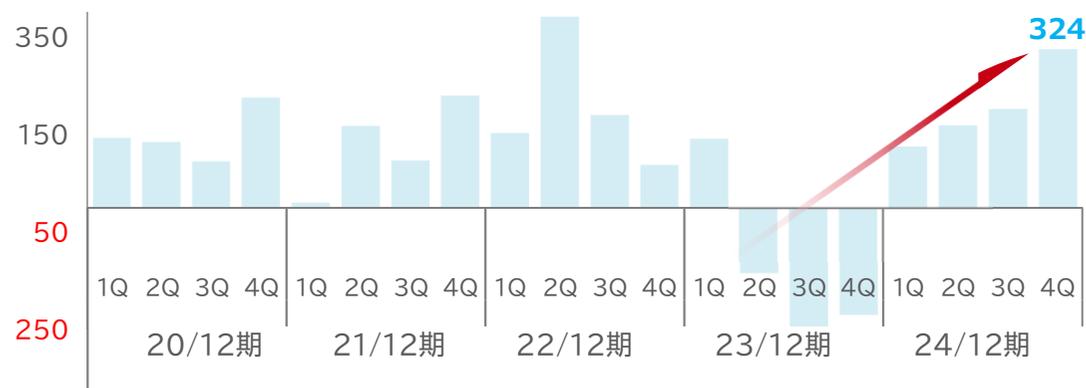
厦門工場での生産を停止し、国内生産へ回帰することにより中国依存から脱却

高付加価値モデルへ販売をシフト

人手不足の対応ニーズを踏まえた自動化ソリューションの提供

欧州市場において販売活動を本格化

## セグメント利益(四半期推移)



## 自動化ソリューションの実現

【金型成形自動化ライン※】



【ロボットアーム自動組立ライン】



※ ソディックFT

成型機および自動ロボットを組み合わせ  
完成品製造まで完全自動化

# 食品機械事業 取り組み方針

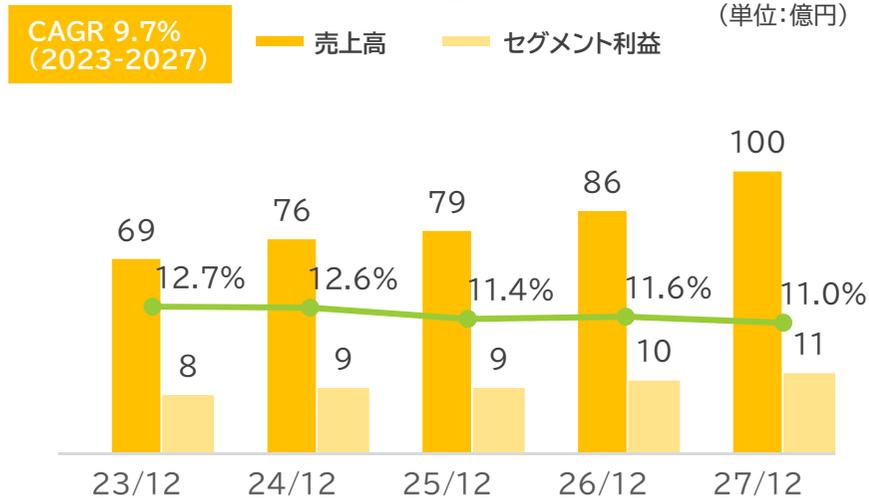
- ✓ 日本: 既存顧客の更新、増設需要の獲得、省力化提案等で新引合い獲得
- ✓ 海外: 中国、台湾、韓国中心に米飯、製麺機の需要獲得、インド、ベトナム等新たな市場開拓

グローバルな総合食品機械メーカーへ  
 麺、米飯、惣菜の三本柱を確立



※当社製品にて生産された食品

## 事業計画



## 新規食品機械開発

スリーロールシーター



➡ 麺・パン・菓子の生地成形機

連続式真空冷却装置



➡ 食品を個食トレーのまま冷却可能

## 取り組み方針

<日本>

- 米飯装置、製麺機を中心に、既存ユーザーの更新、増設需要の獲得、省力化提案等で新たな引合い獲得
- FOOMA Japan 2025(世界最大級の食品製造総合展)へ自社ブースを前年比2.5倍規模で展示予定、総合食品機械メーカーをアピール

<海外>

- 中国・台湾、韓国で米飯装置、製麺機の市場拡大継続
- インド、ベトナム、アメリカなど新たな海外市場開拓推進

【Sodickブース風景】  
 (FOOMA Japan 2024)



# 食品機械 構造改革の進捗

- ✓ アジアを中心とする海外市場での売上拡大と事業領域拡大
- ✓ グローバルな総合食品機械メーカーへ向けた着実な進展

**構造改革の要点**

- 海外営業体制強化による販売拡大
- 既存製品の改良により省エネ、生産性向上、小型、多機能化
- 新規食品機械の開発や受託生産等による事業規模拡大

**取り組み**

- 海外営業部門を新設
- 海外展示会を4地区(韓国、タイ、上海、北京)で実施
- 中国廈門工場、加賀工場内に新拠点竣工

**成果**

- 韓国食品産業大手企業より米飯製造システムを受注(約20億円) 
- 印コングロマリット企業より即席麺用真空押出機を受注(同国初実績) 
- 中国大手食品製造業より包装米飯装置を受注・冷凍麺製造機の引合増 

	指標	目標	2024年実績
資本効率	ROE(5年平均)	8%以上	3.9%
財務の健全性	自己資本比率	50%以上	58.2%
株主還元	DOE※1	2%以上*	2.3%
	総還元性向※2	40%以上	40.1%

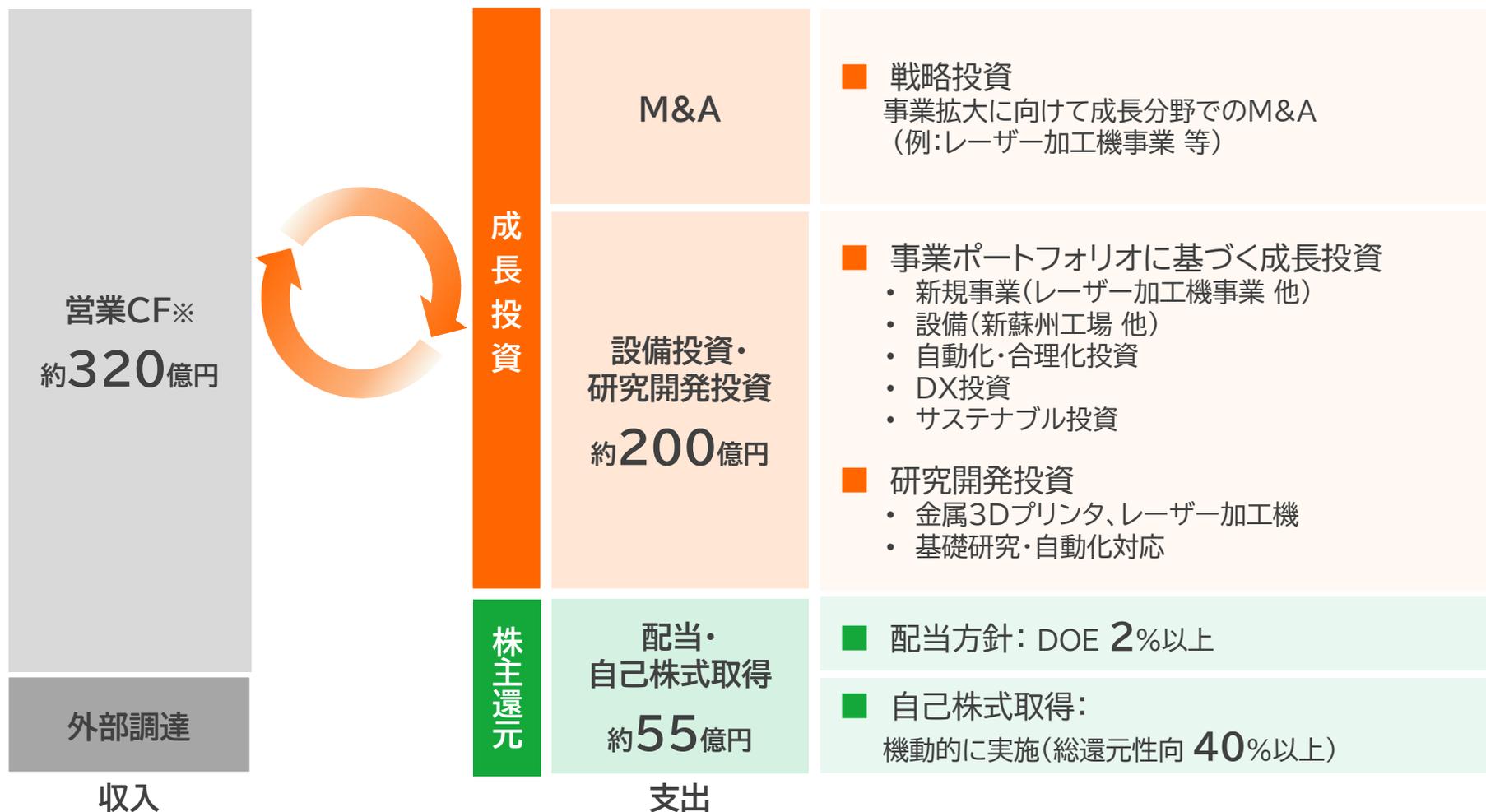
\* 1株当たり配当金**26**円以上(24/12期首・期末平均の株主資本×DOE2%から計算)

※1 DOE(株主資本配当率) = 配当金総額 ÷ 株主資本(期首・期末平均)

※2 計画の計算式: 総還元性向 =  $\frac{(n\text{年度の配当}) + (n+1\text{年度の自己株式取得額})}{n\text{年度の当期純利益}}$

# キャッシュアロケーション(2025-2027年度中期経営計画)

獲得した営業CFを基に安定的に株主還元を行いつつ、  
成長投資への積極的な資本配分を実施



※ 研究開発費控除前

## 基本方針

DOE2%以上※1 かつ 総還元性向40%以上

### 一株当たり配当金推移



DOE (%)	2.1	2.1	2.1	2.3	2.1	2.2	2.3	2.2 (予想)
総還元性向※2 (%)	17	56	91	26	47	-※3	40	
自己株式取得 (百万円)	-	-	52	411	1,432	1,201	176	機動的な自己株式取得

※1: 1株当たり配当金**26円**以上(24/12期首・期末平均の株主資本×DOE2%から計算)

※2: 実績の計算式: 総還元性向 =  $\frac{n\text{年度の配当} + n\text{年度の自己株式取得額}}{n\text{年度の当期純利益}}$

※3: 2023年度は純利益がマイナスであり、総還元性向がマイナスと計算されるためハイフンにて表示

# サステナビリティに関する取り組み

分野	2024年12月期の取り組み	2025年12月期の重点テーマ
<p><b>E</b> (環境)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CO2 削減目標の再設定</li> <li>● 太陽光発電の増設</li> <li>● 環境配慮型製品の開発</li> <li>● TCFD重要度評価の見直し</li> <li>● CDPスコア(B-)の維持・改善</li> </ul>	<p>➡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境配慮型製品の拡充</li> <li>● Scope3を含めたGHG排出量削減の取り組み推進</li> </ul>
<p><b>S</b> (社会)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性管理職比率の向上</li> <li>● 男性の育児休業取得推進</li> <li>● 外国人採用の強化</li> <li>● 女性の育休復帰後の時短期間の拡充</li> </ul>	<p>➡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 従業員エンゲージメントの向上</li> <li>● 社内コミュニケーションの活性化</li> <li>● 育児・介護等の両立支援の制度拡充</li> <li>● 地域社会への貢献</li> </ul>
<p><b>G</b> (ガバナンス)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サクセッションプランの協議</li> <li>● 情報セキュリティ強化</li> <li>● コンプライアンスの徹底</li> <li>● 輸出管理の徹底</li> </ul>	<p>➡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 次世代リーダー育成</li> <li>● 監査等委員会設置会社への移行</li> <li>● 経営会議等の会議体見直し</li> </ul>



## 参考資料

- 1.業績の推移
- 2.各指標の推移
- 3.事業別業績の推移
- 4.放電加工機受注台数・販売台数
- 5.事業別海外売上高比率
- 6.保守サービス、消耗品販売比率
- 7.事業セグメントの構成と主要製品
- 8.新製品
- 9.展示会情報
- 10.当社HP特設サイト、公式YouTubeチャンネル

# 業績の推移（四半期ベース）



2022年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	19,604	136.9%	19,712	97.6%	20,441	105.0%	20,737	97.8%
売上原価	13,050	135.0%	13,126	99.7%	13,865	110.3%	13,629	96.9%
売上原価率	66.6%		66.6%		67.8%		65.7%	
営業利益	1,907	449.0%	1,571	68.6%	1,078	48.3%	1,255	67.4%
営業利益率	9.7%		8.0%		5.3%		6.1%	
経常利益	2,975	252.9%	2,982	114.4%	1,779	77.6%	537	21.4%
経常利益率	15.2%		15.1%		8.7%		2.6%	
当期純利益	2,113	242.6%	2,007	113.0%	1,033	59.8%	867	39.2%
当期純利益率	10.8%		10.2%		5.1%		4.2%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
39,317	113.9%	41,178	101.3%	80,495	107.1%
26,176	114.6%	27,493	103.2%	53,670	108.5%
66.6%		66.8%		66.7%	
3,479	128.2%	2,333	56.9%	5,813	85.3%
8.8%		5.7%		7.2%	
5,958	157.5%	2,317	48.2%	8,275	96.4%
15.2%		5.6%		10.3%	
4,121	155.6%	1,900	48.2%	6,021	91.4%
10.5%		4.6%		7.5%	

2023年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	16,884	86.1%	16,594	84.2%	16,456	80.5%	17,238	83.1%
売上原価	11,574	88.7%	11,662	88.9%	12,064	87.0%	12,591	92.4%
売上原価率	68.5%		70.3%		73.3%		73.0%	
営業利益	318	16.7%	-708	-	-1,014	-	-1,414	-
営業利益率	1.9%		-		-		-	
経常利益	508	17.1%	333	11.2%	-492	-	-1,606	-
経常利益率	3.0%		2.0%		-		-	
当期純利益	141	6.7%	-244	-	-786	-	-3,714	-
当期純利益率	0.8%		-		-		-	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
33,479	85.2%	33,695	81.8%	67,174	83.5%
23,236	88.8%	24,655	89.7%	47,892	89.2%
69.4%		73.2%		71.3%	
-390	-	-2,428	-	-2,819	-
-		-		-	
841	14.1%	-2,099	-	-1,257	-
2.5%		-		-	
-103	-	-4,501	-	-4,604	-
-		-		-	

2024年12月期	1Q		2Q		3Q		4Q	
		前期比		前期比		前期比		前期比
売上高	15,636	92.6%	17,957	108.2%	17,411	105.8%	22,663	131.5%
売上原価	11,120	96.1%	11,847	101.6%	11,431	94.7%	15,201	120.7%
売上原価率	71.1%		66.0%		65.7%		67.1%	
営業利益	-780	-	723	-	895	-	1,392	-
営業利益率	-		4.0%		5.1%		6.1%	
経常利益	-187	-	1,689	507.2%	-251	-	2,376	-
経常利益率	-		9.4%		-		10.5%	
当期純利益	-497	-	1,297	-	-398	-	3,713	-
当期純利益率	-		7.2%		-		16.4%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
33,594	100.3%	40,074	162.5%	73,668	109.7%
22,967	98.8%	26,632	108.0%	49,599	103.6%
68.4%		66.5%		67.3%	
-56	-	2,287	-	2,231	-
-		5.7%		3.0%	
1,502	178.4%	2,124	-	3,627	-
4.5%		5.3%		4.9%	
800	-	3,315	-	4,115	-
2.4%		8.3%		5.6%	

## 各指標の推移

### 従業員数の推移

(人)

	19/06	19/12	20/06	20/12	21/06	21/12	22/06	22/12	23/06	23/12	24/06	24/12
単体	801	841	869	886	914	924	987	1,087	1,170	1,183	1,192	1,180
連結	3,625	3,579	3,576	3,633	3,670	3,683	3,772	3,746	3,778	3,562	3,487	3,417

\*単体には子会社への出向者を含めておりません。

\*単体・連結ともに臨時雇用者は含めておりません。

### 各指標の推移

	21/12	22/12	23/12	24/12
売上債権回収期間(ヶ月)	3.3	2.8	2.9	3.1
棚卸資産回転期間(ヶ月)	4.4	5.1	5.8	5.2
仕入債務回転期間(ヶ月)	2.1	1.8	1.6	1.9
固定資産回転率	2.0	1.7	1.4	1.7
有利子負債回転期間(ヶ月)	5.4	4.9	6.7	6.2
自己資本比率(%)	55.2	58.5	57.5	58.2
時価ベース自己資本比率(%)	32.8	26.8	27.6	25.7
ROE(%)	10.0	7.8	-	5.1
ROA(%)	5.3	4.4	-	2.9
D/Eレシオ(倍)	0.49	0.46	0.59	0.58
債務償還年数(年)	4.4	9.2	-	3.8
インスタ・ガレッジ・レシオ(倍)	23.4	11.9	-	24.3

\*売上債権回収期間:売上債権/売上高(月商)

\*棚卸資産回転期間:棚卸資産/売上高(月商)

\*仕入債務回転期間:仕入債務/売上高(月商)

\*固定資産回転率(年換算):売上高/固定資産

\*有利子負債回転期間:有利子負債/売上高

\*時価ベース自己資本比率:

期末株価終値×期末発行株式数(自己株式控除後)

\*ROE(年換算):当期純利益/期首期末平均自己資本

\*ROA(年換算):当期純利益/期首期末平均総資産

\*D/Eレシオ:有利子負債/株主資本

\*債務償還年数:有利子負債/営業キャッシュフロー

\*インスタ・ガレッジ・レシオ:営業キャッシュフロー/利払い

# 事業別業績の推移



2022年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	14,096	135.8%	14,149	102.8%	14,318	109.3%	13,928	97.8%
	営業利益	2,143	238.6%	1,795	79.5%	1,568	74.5%	1,539	80.4%
	営業利益率	15.2%		12.7%		11.0%		11.1%	
産業機械事業	売上高	2,625	138.7%	2,618	95.8%	2,871	124.8%	2,540	73.9%
	営業利益	152	1501.7%	391	233.7%	189	195.6%	87	38.0%
	営業利益率	5.8%		15.0%		6.6%		3.4%	
食品機械事業	売上高	1,021	175.9%	1,323	68.2%	1,820	71.6%	2,648	145.5%
	営業利益	-29	-	32	13.2%	90	25.0%	353	133.8%
	営業利益率	-		2.4%		5.0%		13.4%	
その他	売上高	1,861	127.4%	1,621	92.7%	1,431	93.8%	1,619	95.2%
	営業利益	188	130.9%	88	31.3%	86	33.1%	-50	-
	営業利益率	10.1%		5.4%		6.1%		-	
連結	売上高	19,604	136.9%	19,712	97.6%	20,441	105.0%	20,737	97.8%
	調整額	-548	-	-736	-	-855	-	-674	-
	連結営業利益	1,907	449.0%	1,571	68.6%	1,078	48.3%	1,255	67.4%
	営業利益率	9.7%		8.0%		5.3%		6.1%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
28,245	117.0%	28,247	103.3%	56,492	109.7%
3,938	124.8%	3,108	77.3%	7,046	98.2%
13.9%	-	11.0%	-	12.5%	-
5,244	113.3%	5,411	94.3%	10,656	102.8%
544	306.3%	276	84.8%	820	163.0%
10.4%	-	5.1%	-	7.7%	-
2,344	93.0%	4,469	102.4%	6,813	99.0%
3	1.6%	443	71.0%	447	53.9%
0.1%	-	9.9%	-	6.6%	-
3,482	108.5%	3,050	94.5%	6,533	101.5%
277	65.0%	35	9.4%	313	38.6%
8.0%	-	1.1%	-	4.8%	-
39,317	113.9%	41,178	101.3%	80,495	107.1%
-1,284	-	-1,530	-	-2,814	-
3,479	128.2%	2,333	56.9%	5,813	85.3%
8.8%	-	5.7%	-	7.2%	-

2023年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	12,227	86.7%	11,973	84.6%	11,084	77.4%	11,421	82.0%
	営業利益	1,023	47.7%	433	24.2%	-48	-	-609	-
	営業利益率	8.4%		3.6%		-		-	
産業機械事業	売上高	2,393	91.1%	2,024	77.3%	1,949	67.9%	2,262	89.1%
	営業利益	140	92.1%	-134	-	-263	-	-220	-
	営業利益率	5.9%		-		-		-	
食品機械事業	売上高	998	97.8%	1,449	109.6%	2,125	116.8%	2,328	87.9%
	営業利益	-44	-	141	438.0%	175	194.7%	603	170.5%
	営業利益率	-		9.8%		8.3%		25.9%	
その他	売上高	1,265	68.0%	1,146	70.7%	1,297	90.7%	1,225	75.6%
	営業利益	-0	-	-291	-	-286	-	-377	-
	営業利益率	-		-		-		-	
連結	売上高	16,884	86.1%	16,594	84.2%	16,456	80.5%	17,238	83.1%
	調整額	-800	-	-858	-	-591	-	-809	-
	連結営業利益	318	16.7%	-708	-	-1,014	-	-1,414	-
	営業利益率	1.9%		-		-		-	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
24,201	85.7%	22,505	79.7%	46,706	82.7%
1,457	37.0%	-658	-	798	11.3%
6.0%	-	-	-	1.7%	-
4,418	84.2%	4,212	77.8%	8,630	81.0%
5	1.1%	-483	-	-478	-
0.1%	-	-	-	-	-
2,448	104.4%	4,454	99.7%	6,902	101.3%
97	-	778	175.4%	876	195.9%
4.0%	-	17.5%	-	12.7%	-
2,411	69.2%	2,522	82.7%	4,934	75.5%
-291	-	-663	-	-954	-
-	-	-	-	-	-
33,479	85.2%	33,695	81.8%	67,174	83.5%
-1,659	-	-1,401	-	-3,060	-
-390	-	-2,428	-	-2,819	-
-	-	-	-	-	-

2024年12月期		1Q		2Q		3Q		4Q	
			前期比		前期比		前期比		前期比
工作機械事業	売上高	11,471	93.8%	13,404	112.0%	12,333	111.3%	14,146	123.9%
	営業利益	-56	-	1,021	235.4%	1,209	-	1,272	-
	営業利益率	-		7.6%		9.8%		9.0%	
産業機械事業	売上高	1,994	83.3%	2,438	120.4%	1,963	100.7%	3,164	139.9%
	営業利益	126	90.0%	169	-	202	-	324	-
	営業利益率	6.3%		6.9%		10.3%		10.3%	
食品機械事業	売上高	859	86.0%	689	47.5%	1,981	93.2%	4,165	178.9%
	営業利益	-45	-	53	37.4%	321	182.9%	641	106.4%
	営業利益率	-		7.7%		16.2%		15.4%	
その他	売上高	1,311	103.7%	1,425	124.4%	1,133	87.3%	1,186	96.9%
	営業利益	-122	-	31	-	-104	-	-129	-
	営業利益率	-		2.2%		-		-	
連結	売上高	15,636	92.6%	17,957	108.2%	17,411	105.8%	22,663	131.5%
	調整額	-682	-	-552	-	-733	-	-716	-
	連結営業利益	-780	-	723	-	895	-	1,392	-
	営業利益率	-		4.0%		5.1%		6.1%	

上期		下期		通期	
	前期比		前期比		前期比
24,876	102.8%	26,479	117.7%	51,355	110.0%
965	66.3%	2,481	-	3,447	431.7%
3.9%	-	9.4%	-	6.7%	-
4,432	100.3%	5,127	121.7%	9,560	110.8%
295	5132.4%	527	-	823	-
6.7%	-	10.3%	-	8.6%	-
1,548	63.2%	6,147	138.0%	7,695	111.5%
7	-	962	123.6%	969	110.7%
0.5%	-	15.6%	-	12.6%	-
2,737	113.5%	2,319	92.0%	5,057	102.5%
-90	-	-233	-	-323	-
-	-	-	-	-	-
33,594	100.3%	40,074	118.9%	73,668	109.7%
-1,234	-	-1,450	-	-2,685	-
-56	-	2,287	-	2,231	-
-	-	5.7%	-	3.0%	-

# 放電加工機受注台数・販売台数



放電加工機 受注台数

(台)

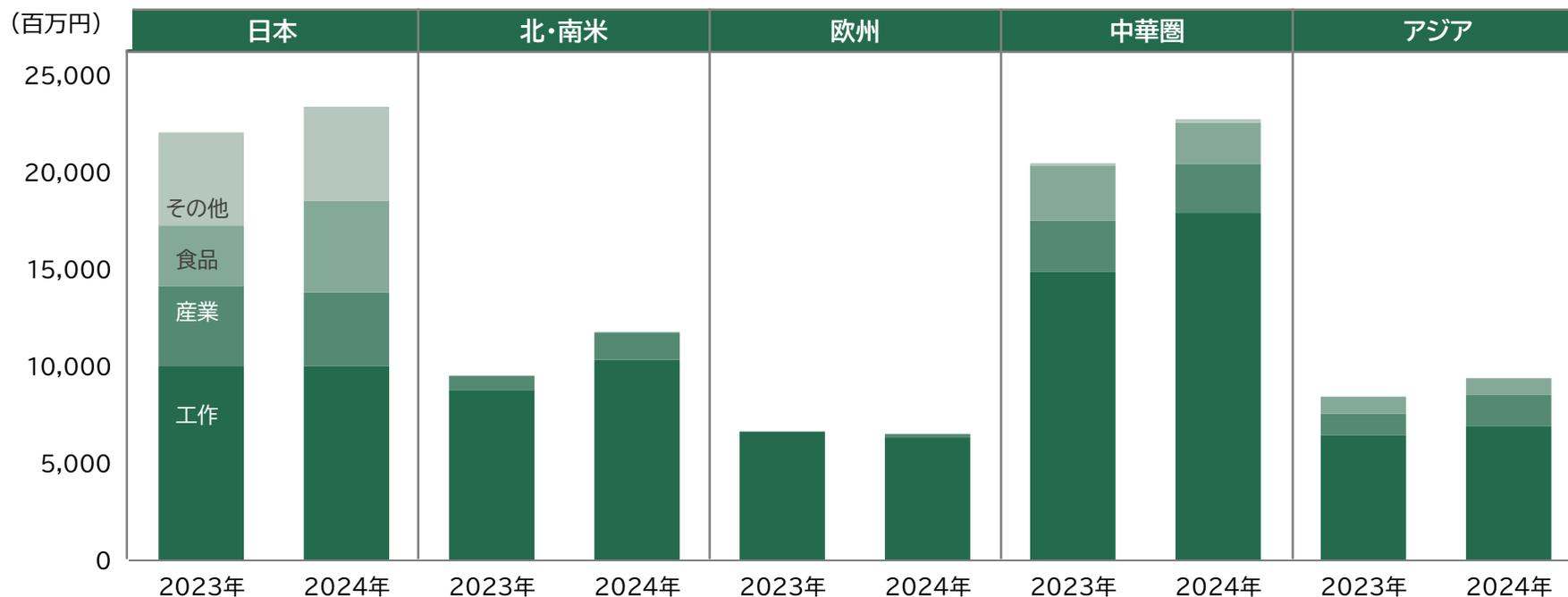
	2022年12月期					2023年12月期					2024年12月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
北南米	81	58	56	83	278	70	63	70	74	277	65	68	61	76	270
欧州	96	106	58	94	354	70	56	83	76	285	63	57	43	65	228
中華圏	578	619	340	292	1,829	341	288	236	226	1,091	315	511	328	279	1,433
アジア	92	93	93	60	338	64	84	94	42	284	59	79	84	68	290
日本	120	91	90	96	397	51	52	69	58	230	48	62	81	67	258
合計	967	967	637	625	3,196	596	543	552	476	2,167	550	777	597	555	2,479

放電加工機 販売台数

(台)

	2022年12月期					2023年12月期					2024年12月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
北南米	68	58	73	86	285	66	77	59	72	274	76	75	57	78	286
欧州	108	97	80	88	373	84	65	79	63	291	72	49	65	57	243
中華圏	514	522	418	352	1,806	284	338	262	221	1,105	240	462	325	312	1,339
アジア	89	66	110	95	360	59	59	87	71	276	51	48	95	80	274
日本	125	105	79	86	395	108	64	65	76	313	70	45	42	113	270
合計	904	848	760	707	3,219	601	603	552	503	2,259	509	679	584	640	2,412

# 事業別海外売上高比率



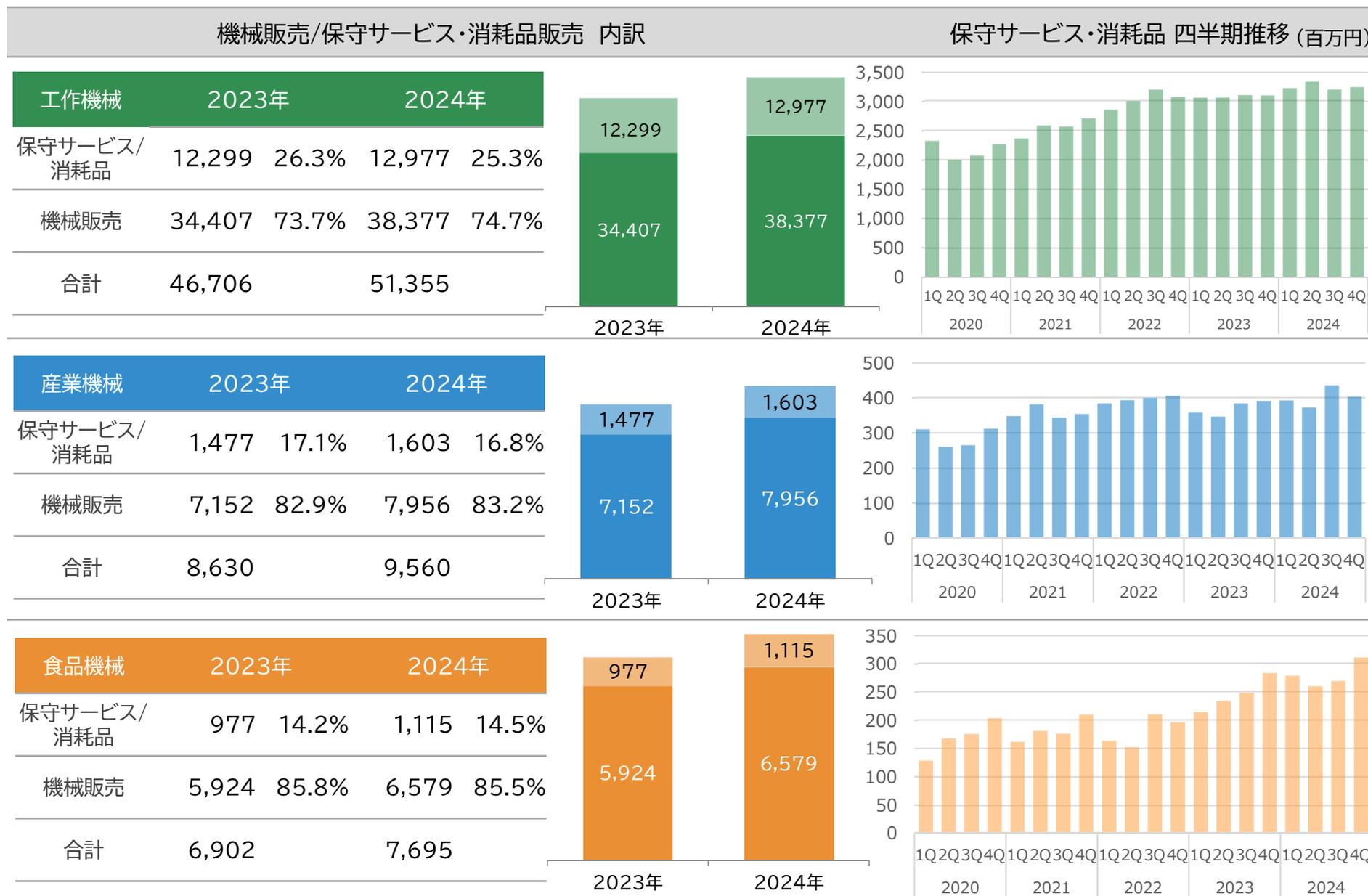
(百万円)

2023年	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	9,991	21.4%	8,777	18.8%	6,617	14.2%	14,887	31.8%	6,432	13.8%	46,706	69.6%
産業機械	4,154	48.1%	722	8.4%	24	0.3%	2,618	30.3%	1,111	12.9%	8,630	12.8%
食品機械	3,119	45.3%	37	0.5%	—	—	2,850	41.3%	893	12.9%	6,902	10.3%
その他	4,806	97.4%	—	—	—	—	128	2.6%	0	0.0%	4,934	7.3%
地域別計	22,072	32.9%	9,538	14.3%	6,642	9.8%	20,484	30.4%	8,437	12.6%	67,174	100.0%

2024年	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計	
工作機械	10,018	19.5%	10,333	20.1%	6,321	12.3%	17,918	34.9%	6,763	13.2%	51,355	69.7%
産業機械	3,792	39.7%	1,403	14.7%	176	1.8%	2,534	26.5%	1,652	17.3%	9,560	13.0%
食品機械	4,706	61.2%	33	0.4%	—	—	888	11.5%	2,067	26.9%	7,695	10.4%
その他	4,865	96.2%	—	—	—	—	188	3.7%	2	0.0%	5,057	6.9%
地域別計	23,383	31.7%	11,771	16.0%	6,498	8.8%	21,529	29.2%	10,486	14.3%	73,668	100.0%

為替の影響額                   —                   +約 7.4 億円                   +約 4.5 億円                   +約 11.3 億円                   +約 2.7 億円                   +約 26.2 億円

# 保守サービス、消耗品販売比率



# 事業セグメントの構成と主要製品

セグメント	工作機械	産業機械	食品機械
<p>主要製品</p>	<p>【形彫り放電加工機】【ワイヤ放電加工機】</p>   <p>【細穴加工機】 【金属3Dプリンタ】</p>   <p>【マシニングセンタ】【レーザー加工機】</p>  	<p>【横型射出成形機】</p>  <p>【縦型射出成形機】</p>  <p>【軽金属射出成形機】</p> 	<p>【製麺機(製麺ライン)】</p>   <p>【無菌包装米飯製造装置】 ※製造ラインの一部</p>  <p>【その他食品加工機】</p>  
<p>販売市場</p>	<p>自動車、家電、電気電子機器、航空宇宙、医療機器、エネルギー 等</p>	<p>自動車、電気電子機器、医療機器 等</p>	<p>製麺(チルド麺、LL麺、冷凍麺等)、パックご飯、製菓・製パン、総菜、野菜加工 等</p>
<p>生産拠点</p>	 <p>加賀</p>  <p>タイ</p>  <p>廈門</p>  <p>蘇州</p>	 <p>加賀</p>  <p>タイ</p>	 <p>加賀</p>  <p>廈門</p>

# 2024年リリース新製品



## 放電加工機

AX350L i Groove + Edition



リニアモータ駆動 超精密 ワイヤ放電加工機

長時間安定加工と省力化を実現

多様な高精度加工ニーズに対応

## 金属3Dプリンタ

OPM250L+



リニアモータ駆動 精密金属3Dプリンタ

長時間高速安定造形、多品種粉末対応

「造形モニタリング」で造形不良を未然防止

## レーザー加工機

LSP4040



リニアモータ駆動 フェムト秒レーザー加工機

難加工材の精密微細加工を実現

レーザー発振器のカスタマイズ対応

## 射出成形機

GL\_G2 シリーズ



高付加価値製品用 射出成型機

成形時の異物低減、充填性・色替性の向上

電子・医療機器等の高難度の射出成形に対応

VT20G / VT50G / VT75G



縦型単動式 射出成形機

制御能力向上を実現

精密インサート成形分野に対応

VR200G



ハイブリッド 縦型ロータリ式 射出成形機

大型インサート成形への対応力を強化

安定した高精度成形を実現

# 展示会情報

## ■「日本国際工作機械見本市 JIMTOF 2024」に出展

- 工作機械やその周辺機器など、最先端の技術・製品が世界中から集結する世界最大級の技術展
- 「Sodick Smart Solution」をテーマに、自動化システムや最新鋭機、最新技術を展示
- デモンストレーションにより、自動化・省人化ソリューションをアピール

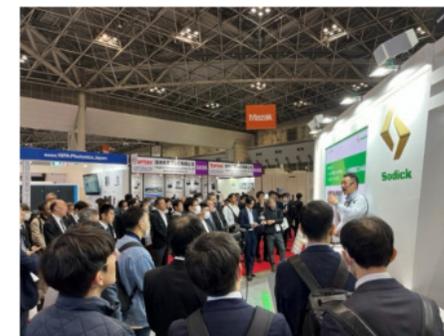
### 【JIMTOF 2024 概要】

会 期:2024.11.5~10(6日間)

会 場:東京ビッグサイト

来場者:12万9,018人

主な出展機:ワイヤ放電加工機「AX350L iG+E」、  
「ALN800G iG+E」  
形彫り放電加工機「AL40G+」、マシニングセンタ「UX650L」  
フェトム秒レーザー加工機「LSP4040」、オートワークチェンジャ「SR12」



## ■「名古屋プラスチック工業展 2024」に出展

- 過去最大規模となる200以上の企業・団体が出展
- 「Evolution of the V-LINE」をテーマに、最新鋭の射出成形機を出展
- AIやIoT活用などをキーワードに、様々なニーズに合わせた包括的なソリューションをアピール

### 【名古屋プラスチック工業展 2024 概要】

会 期:2024.11.20~22(2日間)

会 場:ポートメッセなごや

来場者:1万7,170人

主な出展機:V-LINE ロータリ式 射出成形機「VR200G」  
V-LINE 高付加価値製品用 高応答 射出成形機「GL30G2-LP」  
IT/IoT 機能アプリケーション「V Connect Plus & Sodick Remote(遠隔サポート)」



# 当社HP特設サイト、公式YouTubeチャンネル

当社HP URL: <https://www.sodick.co.jp/>

- 最新の見学会、機種・機能紹介の特設サイトを公開

**ソディックが提案する Smart ソリューション**  
**JIMTOF 2024** 2024年11月5日(水)~11月10日(日)  
 東京ビッグサイト(東京国際展示場)  
 簡単&便利! 無料 電子招待券 無料配布中!

**Die-sinker EDM**  
 The symbol of Sodick  
 NC形彫り放電加工機のパイオニア  
 Since 1976

**成形電卓アプリ**  
 樹脂量と成形時間をサクッと計算!  
 現場の声から生まれた

**Sodick New Eco Solution**

**はやぶさ EXワイヤ**  
 さらなる高精度・高速加工を  
 追究したワイヤ電極線

**M420L**

製品紹介 サプライ品 ワイヤ電極線「はやぶさEXワイヤ」リリースのご案内 (PDF)  
 企業 ソディック通信 インタビュー 株式会社マツ半様

ソディックの工作機械  
 (放電加工機マシニングセンタ産品3Dプリンタ)を  
 日本国内で保有するお客様へ

**Sodick Connect**  
 お客様に役立つ会員制サイト

無料の会員登録後、  
 すべてのサービスをご利用いただけます。

ログイン・会員登録はこちら

- 当社グループの海外拠点に関するコンテンツも多数展開

**Sodick World Tour**  
 「韓国」編  
 ソディックの韓国本社を動画で紹介します。(YouTube、音声あり)

**Sodick World Tour**  
 「タイ」編  
 ソディック・タイランドを動画で紹介します。(英文のみ、音声あり)

- Youtubeチャンネルも開設中!

ソディックの「今」を動画でお届けします

**YouTube**

ソディック公式チャンネル

最新技術から社員寮まで  
 Sodickスタッフが  
 ご案内!

## 留意事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社ソディック コーポレート本部 社長室

〒224-8522 神奈川県横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

TEL:045-942-3111 FAX:045-943-5835